

## 町道大瀬本泉線側溝改修工事 概要

- 1 事業名 町道整備事業
- 2 事業地区 三朝町大字本泉
- 3 事業内容
  - 土工 N=1 式
  - 擁壁工 N=1 箇所
  - 排水構造物
    - 自由勾配側溝 (B300-H500) L=27m
    - 自由勾配側溝 (B300-H600) L=7m
    - 自由勾配側溝 (B300-H700) L=4m
    - 現場打ち U 型側溝 L=6m
    - 底張コンクリート L=77m
    - 重圧管 (φ 300、φ 400) L=24m
    - 集水柵 N=2 箇所
  - 舗装工 (アスファルト舗装工) N=1 式
  - 縁石工 N=1 式
  - 区画線工 N=1 式
  - 構造物撤去工 N=1 式
- 4 工期 令和 7 年 3 月 3 1 日

# 現場説明書

特記事項 1

令和 6 年 1 0 月 1 0 日以降調達公告適用

工 程	<p>① (他工事等との調整) 工事発生残土については、<u>他工事 (町道山田横手線道路災害復旧工事 (5年災 474号)) 仮置場 (三朝町山田) への運搬処理</u>を予定しているため、搬出前に調整を行うこと。</p> <p><del>② (部分完成、着工保留) _____ については、_____ まで _____ [すること、しないこと]。</del></p> <p>③ (施工時間) 本工事の施工時間帯は、昼間施工 (8:00~17:00) を見込んでいる。 <del>_____ の施工時間は、_____ とする。</del></p> <p>④ (余裕期間設定工事) 本工事は、鳥取県余裕期間設定工事に係る実施要領 (平成 28 年 6 月 9 日付第 201600036328 号県土整備部長通知) の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。 工期については、調達公告のとおりとする。</p> <p><del>⑤ (鋼材の調達の遅れによる工期の延長) _____ この工事の工期には、鋼材調達期間として、_____ ヶ月を見込んでいるが、受注者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、期限内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。</del></p> <p><del>⑥ (週休 2 日工事) _____ 本工事は、鳥取県県土整備部週休 2 日工事試行実施要領 (平成 30 年 3 月 12 日付第 201700297117 号県土整備部長通知) の対象工事である。<a href="https://www.pref.tottori.lg.jp/277262.htm">https://www.pref.tottori.lg.jp/277262.htm</a> に掲載された本工事調達公告日時点で最新の同要領の規定に従い週休 2 日工事を実施すること。</del></p>
用 地 関 係	<p><del>① (用地、物件等未処理) _____ 本工事区間の _____ には _____ があるので、監督員と打合せのうえ施工を行うこと。 なお、_____ 頃 _____ の予定である。</del></p>
支 障 物 件	<p>① (埋設物等の事前調査) 工事に係る地下埋設物等の事前調査については、[未調査・(水道・下水道・電気・通信・ガス・<del>その他</del>) について調査済み] である。 事前調査済みのうち本工事区域内で埋設が確認されている地下埋設物等は、(水道・下水道・<del>電気・通信・ガス・その他</del>) であるため、各管理者の立会を求めて埋設位置等の確認を行うこと。 その他埋設が想定される未調査の埋設物については事前に確認を行うとともに、管理者不明の埋設物等が確認された場合は、監督員に報告すること。</p> <p><del>② (支障物件) _____ _____ の施工に当って、_____ が支障となっているが、までに移設が完了する見込である。 予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。</del></p> <p><del>③ (立木の置き場所) 工事用地内の立木は伐採し、_____ に置くこと。</del></p>
公 害 対 策	<p>① (低騒音型・低振動型建設機械) 本工事のうち施工箇所： _____ については、特に生活環境を保全する必要があるため、下記工種の施工に当たっては、低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定 (国土交通省告示、平成 13 年 4 月 9 日改正) に基づき指定された建設機械を使用するものとする。 該当工種： _____、施工機械： _____</p>
安 全 対 策	<p>① (交通安全施設等) 一般交通等に支障を及ぼさないよう十分注意して施工すること。なお、交通整理の配置人員及び必要日数として、以下のとおり見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。 交通誘導員 A _____ 人 交替要員 _____ 人 1 日あたり合計 _____ 人 配置日数 _____ 日 _____ 工事全体合計 _____ 人・日 交通誘導員 B _____ 1 人 交替要員 _____ 1 人 1 日あたり合計 _____ 2 人 配置日数 _____ 11 日 _____ 工事全体合計 _____ 22 人 警備業法に規定する警備員を配置する場合には、交通誘導員 A、交通誘導員 B の定義は以下のとおりとする。 交通誘導員 A とは、警備業法第 2 条第 4 項に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第 1 条第 4 号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る 1 級検定合格警備員又は 2 級検定合格警備員をいう。 また、交通誘導員 B とは、警備業法第 2 条第 3 項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員 A 以外の交通の誘導に従事する者をいう。 なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第 14 条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員 B を配置していることとみなす。</p>

# 現場説明書

特記事項 2

<p>濁水処理</p>	<p>① (濁水処理)</p> <p>工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。なお、これにより難しい場合は別途協議すること。</p> <p>また、舗装の切断作業時に発生する排水の処理についても、舗装の切断作業時に発生する排水の処理について (平成 24 年 3 月 27 日付第 201100201443 号水・大気環境課長通知) (<a href="https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1141896/120327hosousuetudan.pdf">https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1141896/120327hosousuetudan.pdf</a>) に基づいて適正に処理すること。</p>
<p>建設副産物の処理</p>	<p>【建設発生土 (処理)】</p> <p>建設発生土は、再生資源の利用の促進に係る特記仕様書 (<a href="https://www.pref.tottori.lg.jp/312034.htm">https://www.pref.tottori.lg.jp/312034.htm</a>) により適切に対応すること。</p> <p>① (他工事等流用)</p> <p>建設発生土は三朝市・町・村 山田 地内の 町有地仮置き場に運搬 (片道運搬距離 2.5 km) するものとする。</p> <p><del>② (建設技術センター)</del></p> <p><del>建設発生土は 地内のセンター事業所に運搬 (片道運搬距離 km) するものとする。なお、処理費として 1m<sup>3</sup> 当たり 円をセンターに支払うこと。</del></p> <p><del>センター事業所へ搬出する土砂の土質は、各事業所が指定している土質性状同等以上とすること。(土質性状 (記載例) 砂質土、コーン指数 300kN/m<sup>2</sup> 以上)</del></p> <p><del>③ (民間残土受入地)</del></p> <p><del>建設発生土は 地内の に運搬 (片道運搬距離 km) するものとする。なお、処理費として 1m<sup>3</sup> 当たり 円を 事業者 に支払うこと。</del></p> <p><del>民間残土受入地へ搬出する土砂の土質は、各受入地が指定している土質性状同等以上とすること。(土質性状 (記載例) 砂質土、コーン指数 300kN/m<sup>2</sup> 以上)</del></p> <p><del>④ (土質改良プラント)</del></p> <p><del>建設発生土は 市・町・村 地内の に運搬 (片道運搬距離 km) するものとする。なお、処理費として 1m<sup>3</sup> 当たり 円を に支払うこと。</del></p> <p><del>土質改良プラントへ搬出する土砂の土質は、各プラントが指定している土質性状同等以上とすること。(土質性状 (記載例) 砂質土、コーン指数 300kN/m<sup>2</sup> 以上)</del></p> <p>【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材 (処理)】</p> <p>① (分別解体等)</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。その方法は、別表のとおりとする。なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。</p> <p>コンクリート塊 1 m<sup>3</sup> 当たり 円</p> <p>アスファルト塊 1 m<sup>3</sup> 当たり 円</p> <p>建設発生木材 1 m<sup>3</sup> 当たり 円</p> <p><del>② (他工事等流用)</del></p> <p><del>[Co 雑割材・ ] は、 市・町・村 地内 工事で使用するものとする。</del></p> <p><del>③ (バイオマス発電燃料加工施設への搬出)</del></p> <p><del>建設発生木材は 市・町・村 地内の のバイオマス発電燃料加工施設への搬出 (片道運搬距離 km) を想定し、1 t 当たり 円を見込んでいる。搬出先を変更する場合には、理由を付して協議を行うこと。</del></p> <p><del>なお、公共工事で伐採する支障木は、一般木質バイオマスとして区分される。一般木質バイオマスであることは、立木の所有者 (鳥取県) 自らにより由来を証明することを基本とするが、伐採・運搬を行う者が由来を証明する場合は、鳥取県森林組合連合会が登録・審査した認定団体でなければならない。当該工事は、[所有者 (鳥取県)・伐採・運搬を行う者] により由来の証明を行うこととしているため、着手にあたっては事前に監督員に確認すること。</del></p> <p><del>④ (木材市場等へ売却)</del></p> <p><del>建設発生木材は 市・町・村 地内の への搬出 (片道運搬距離 km) を想定し 円を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合の理由を付して協議すること。</del></p>

# 現場説明書

特記事項 3

⑤ (再資源化施設へ搬出)

コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設等への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとにmanifestoを発行するものとする。

なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。

(施設の名称・  
受入れ費用) スクラップ       市・町・村       地内の  
(運搬距離        及び        km)、費用 1 t 当り        円  
アスファルト塊 倉吉市馬場町地内の倉吉アスコン  
(運搬距離 9.0 km)、費用 1 t 当り 2,000 円  
廃プラスチック        地内の  
(運搬距離        km)、費用 1 t 当り        円  
コンクリート塊 倉吉市国府字両長谷 地内の (有)河本建設  
(運搬距離 12.0 km)、費用 1 t 当り 2,500 円

(受入れ時間帯) 8時～17時(平日)

(受入れ条件) ア 路盤材、土砂、金属片等が混入していないこと。  
イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は 500 mm 以下であること。  
ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径        cm 以下、長さ        m 以下であること。  
エ 2次公害発生の恐れのある物質(廃油等)を含まないこと。

⑥ (最終処理等)

については、市・町・村 地内の産業廃棄物処理場への搬出(片道運搬距離  km)を想定し、その費用として 1 t 当り  円を見込んでいる。  
~~これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。~~

⑦ (産業廃棄物の処理に係る税)

産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を、 円見込んでいる。

⑧ (伐木工の数量)

~~伐木工は伐木工歩掛(平成 27 年 8 月 12 日付第 201500076595 号鳥取県県土整備部技術企画課長通知)に基づき参考数量で算出しているのので、実績について見積もり等により監督員に協議を行うこと。~~

⑨ (建設発生木材の出来形数量)

建設発生木材の運搬量、搬出量は出来形数量に応じて設計変更を行う。そのため、次のとおり数量管理を行うこと。

工種	項目	規格	摘要
建設発生木材運搬量	現場において運搬車の計測を行うこと。 平均的な 1 断面を計測。計測に当たっては、頂部に最低 2 箇所の折れ点を設けること。 断面積に荷台の延長を乗じて体積を算定する。	運搬車全数の測定を行うこと。また、10 台に 1 台の割合で写真管理を行うこと。ただし、搬出台数が 10 台に満たない場合は、2 台以上写真管理を行うこと。 なお、manifesto で運搬量(体積(空 m <sup>3</sup> ))が確認出来る場合は、計測、写真管理は不要とする。	
建設発生木材搬出量	manifesto 又は伝票管理を行うこと。	運搬車全数の管理を行うこと。	伝票は処分業者が発行したものでなければならない。

⑩ (manifesto)

産業廃棄物の運搬又は処分を他人に委託するときは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき manifesto を作成すること。ただし、一般廃棄物や有価物は不要である。

建設副産物の処理

# 現場説明書

特記事項 4

建設副産物の使用	<p>① <del>（建設発生土の使用）</del>  <del>から〔本工事運搬・相手方運搬〕の建設発生土を受入れ、使用箇所：__に使用する。</del>  <del>なお、建設発生土は、再生資源の利用の促進に係る特記仕様書</del>  <del>（<a href="https://www.pref.tottori.lg.jp/312034.htm">https://www.pref.tottori.lg.jp/312034.htm</a>）により適切に対応すること。</del></p> <p>② （再生資材の使用）</p> <p>ア Co 雑割材は、__工事から運搬し、使用箇所：__に使用する。</p> <p>イ アスファルト・コンクリート切削殻等は、__工事から運搬し、使用箇所：__に使用する。</p> <p>ウ 再生クラッシュラン〔規格：Re-__〕は、使用箇所：__に使用する。</p> <p>エ 再生コンクリート砂〔規格：RS-__〕は、使用箇所：__に使用する。</p> <p>オ 再生加熱アスファルト混合物〔規格：__〕は、使用箇所：__に使用する。</p> <p>カ その他再生資材〔資材名：__〕〔規格：__〕は、使用箇所：__に使用する。</p> <p>キ 本工事において、再生クラッシュランの使用は上記ウに記載のものを想定している。当該碎石について、受注者が再生資源化施設側と供給状況等について協議し、再資源化施設側から書面により供給の確保ができない旨の回答があった場合には、他の再生碎石を使用することとし、設計変更の対象とする。その上で他の再生碎石の確保も難しいと判断された場合には、新材を使用することとし、設計変更の対象とする。</p> <p>ク 本工事において、粒度調整碎石の使用は新材を想定している。ただし、受注者が再生材の使用を希望する場合には、受注者において供給状況を確認し、再生材の使用について協議することとし、設計変更の対象とする。</p>
工 事 用 道 路	<p>① （農地の一時転用について）</p> <p>本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注者が農地を借地する場合は、事前に所轄農業委員会と協議を行い、農地法第5条第1項に基づく農地一時転用の許可を得ること。</p> <p>【令和5年4月1日時点で、前工事等の請負業者が一時転用している農地を継続して利用する場合は、以下も記載する。（該当がなければ記載を削除）】</p> <p>受注者は、前工事等の請負業者が農地一時転用している農地を継続して利用する場合、やかに変更報告書を作成の上、所轄農業委員会へ提出し、工事完了後はその旨を連絡すること。</p> <p>② （農地の賃貸借）</p> <p>ア 用途に使用するため、__市・町・村__番地を賃貸借すること。</p> <p>イ 土地賃貸借契約書に「三朝町との建設工事請負契約に基づき、土地の貸借権は三朝町が有することとし、原状復旧の責は三朝町が負い、受注者がその任に当たるものとする。」を明記すること。</p> <p>ウ 賃貸人に賃貸借料を支払うこと。</p> <p>エ 工事完了後、やかに農地の原状に復旧すること。</p> <p>オ イにより契約した地番における、農地一時転用許可は不要である。</p>
そ の 他	<p>① <del>（自社施工）</del></p> <p><del>本工事においては、（※）__工（__工を除く）のうち少なくとも__千円までの部分は、鳥取県県土整備部自社施工対象工事適正実施要領に定めるところにより自社施工しなければならない。</del>  <del>※該当する細別（レベル4）を記載する。</del></p> <p>② （工事名称）</p> <p>工事標示板に記載する名称は、<u>町道大瀬本泉線側溝改修工事</u>とする。</p> <p><del>なお、工事標示板には、原則として県産木材を使用すること。また、その他の保安施設等についても積極的に県産木材を使用すること。</del></p>

# 現場説明書

特記事項5

## ③ (景観評価)

- ア 本工事は、鳥取県公共事業景観形成指針に基づく、景観評価対象事業〔~~である~~ではない〕。  
イ 景観評価対象事業の場合、施工にあたっては設計図書によるほか、必要に応じて監督員と協議すること。

## ④ (工事成績評定)

- 本工事は、工事成績評定要領（以下「評定要領」という。）に基づく工事成績評定の対象と〔~~する~~しない〕。工事成績評定の対象外とするのは以下の〔ア・イ・ウ・エ・オ〕に該当するため。  
ア 請負対象設計金額（請負契約の対象となる部分の設計金額をいい、請負契約締結後に請負対象設計金額を変更した場合は、当初請負対象設計金額とする。以下同じ。）が、500万円未満の一般土木工事及び250万円未満の建築・設備工事  
イ 鳥取県の管理する道路（道路法（昭和27年法律第180号）第2条第1項に規定する道路に限る。）・河川・湖沼・港湾を維持し、修繕し、又は管理（公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法（昭和26年法律第97号）第2条第2項に規定する災害復旧事業として行われるものを除く。）することを目的として発注された工事（年間維持、港湾浚渫、河川掘削、伐開、塵芥処理工事）  
ウ 災害等の初期活動で緊急かつ迅速な対応が不可欠である緊急応急工事  
エ 機器の納品、部品取替等の建設工事（融雪施設点検補修、道路照明灯点検補修、標識灯設置工事等）  
オ 工事目的物を伴わない建設工事（旧橋撤去、残土撤去・運搬工事等）

## ⑤ (監督体制)

- 本工事は監督体制は〔~~一般~~重点〕監督とする。  
~~重点監督の工種は\_\_\_\_\_とし、その他の工種は一般監督とする。~~  
なお、鳥取県建設工事低入札価格調査制度対象工事となった場合は、別途通知する。

## ⑥ (三者協議)

~~本工事は、(対象工事の区分を記載)\_\_\_\_\_工事であり、工事着工までに、施工条件及び施工の留意点等を確認するため、発注者並びに当該工事の測量等業務受注者及び施工受注者の三者で協議するものとする。(重点監督工事等に適用)~~

## そ ⑦ (技能士常駐)

- 本工事には、~~下記のとおり鳥取県土木工事共通仕様書特記事項に基づく技能士常駐対象工種が含まれており、該当工種の作業期間は、技能士が工事現場に常駐しなければならない。~~  
ア 技能士種別：\_\_\_\_\_技能士、該当工種：\_\_\_\_\_工、特記事項根拠：\_\_\_\_\_頁  
イ 技能士種別：\_\_\_\_\_技能士、該当工種：\_\_\_\_\_工、特記事項根拠：\_\_\_\_\_頁  
ウ 技能士種別：\_\_\_\_\_技能士、該当工種：\_\_\_\_\_工、特記事項根拠：\_\_\_\_\_頁

他

## ⑧ (電子納品)

- 情報共有システムを利用する工事は、原則として工事完成図書を電子納品すること。ただし、止むを得ない事情がある場合は、監督員と協議の上、紙書類によることができる。  
情報共有システムを利用しない工事であっても、受注者が電子納品を希望する場合は、監督員と協議の上、電子納品対象工事とする。  
電子納品に当たっては、<https://www.pref.tottori.lg.jp/171188.htm>に掲載された本工事調達公告日時点で最新の「鳥取県電子納品・情報共有運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に従い適正に納品すること。

## ⑨ (情報共有システム)

- 情報共有システム（以下「システム」という。）を利用すること。  
ただし、情報共有システムの利用を希望しない場合は、監督員と協議の上、紙書類によることができる。  
システム利用に当たっては、ガイドラインに従い適正に実施すること。

## ⑩ (寒中コンクリート)

- 本工事は、寒中コンクリートとして施工を行わなければならない期間があるので、適正に実施すること。なお、寒中コンクリートの養生費用については、「寒中コンクリートの養生費用について」（平成23年12月7日付第201100123529号県土整備部長通知）に基づいて処理することとし、設計変更の対象とする。

## ⑪ (建設機械の賃料の採用単価)

- ~~ア 建設機械の賃料について、ラフレンクレーン及び高所作業車以外の建設機械は長期割引単価を標準としている。~~  
~~通常単価を採用した建設機械〔無し・有り\_\_\_\_\_〕〕~~  
~~イ ラフレンクレーン及び高所作業車について、1ヶ月以上の長期利用に当たるものは長期割引単価を採用し、1ヶ月未満の利用に当たるものは通常単価を採用している。~~  
本工事の\_\_\_\_\_工で使用を想定しているラフレンクレーン（規格\_\_\_\_\_吊）の採用単価は、（長期割引単価・通常単価）（建設物価\_\_\_\_\_月号、\_\_\_\_\_頁）を採用し、本工事の\_\_\_\_\_工で使用を想定している高所作業車（規格\_\_\_\_\_）の採用単価は（長期割引単価・通常単価）（建設物価\_\_\_\_\_月号、\_\_\_\_\_頁）を採用している。

# 現場説明書

特記事項 6

## ⑫ (現場環境改善)

本工事は、現場環境改善(率計上分)実施対象工事と〔するしない〕。

下表の内容のうち原則として各費目(仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携)ごとに1実施内容ずつ(いずれか1項目のみ2実施内容)の合計5つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。

実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。

地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容(目的に資するものであること)について監督員の確認を受けること。

1内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。

計上費目	実施内容
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減
営繕関係	1. 現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働者宿舎の快適化 3. デザインボックス(交通誘警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等
安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) 2. 盗難防止対策(警報機等) 3. 避暑(熱中症予防)・防寒対策
地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板(各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学所(インフォメーションセンター)の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等(地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献
防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)	1. 防災訓練(地震・台風等の自然災害に対する訓練)

その他

## ⑬ (熱中症対策)

熱中症対策について <https://www.pref.tottori.lg.jp/291941.htm> に掲載の熱中症予防対策資料を参考に熱中症予防対策を実施すること。

また、気象庁から高温注意報(最高気温35℃以上が予想される場合)が発表された日においては、作業の中断、作業時間の短縮を行うか、十分な水分、塩分の摂取のほか休憩場所の整備及び十分な休憩時間を確保するなどの熱中症予防対策を確実に実施したうえで作業を行うこと。

## ⑭ (現場管理費補正)

本工事は、熱中症対策に資する現場管理費補正の対象工事とする。熱中症対策に資する現場管理費補正の適用を希望する場合は、<https://www.pref.tottori.lg.jp/285759.htm> に掲載の熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領に基づき、工事着手前に提出する施工計画書に、工事期間中における気温の計測方法及び計測結果の報告方法を記載すること。計測結果は施工計画書に基づき、計測結果の資料を工期末の14日前までに提出すること。

## ⑮ (日本芝生産地への配慮)

日本芝の生産に配慮した植生工について(令和2年2月27日付第201900290342号県土整備部長通知)(<https://www.pref.tottori.lg.jp/290178.htm>)に基づき、日本芝を生産するほ場と、その前後も含めたほ場に隣接する法面においては、植生工にバミューダグラスの使用を禁止する。

ア 〔張芝工・筋芝工〕は、日本芝の〔野芝・高麗芝〕を使用すること。

イ 〔植生基材吹付工・客土吹付工・種子散布工・枠内吹付工〕に使用する種子に「バミューダグラス」は使用しないこと。配合種子は監督員と協議のうえ決定すること。

ウ 〔おら芝工・植生シート工・植生マット工〕に使用する種子に「バミューダグラス」は使用しないこと。バミューダグラスの代替の種子として〇〇を使用し、材料費として1m<sup>2</sup>当たり〇円を見込んでいる。

# 現場説明書

特記事項 7

~~⑯ (ICT活用工事[受注者希望型(LightICTを含む)])~~

~~本工事は、受注者希望型(LightICTを含む)の対象工事であるので、最新の「ICT活用工事特記仕様書(受注者希望型)」によること。  
仕様書の改定状況は <https://www.pref.tottori.lg.jp/269460.htm> を参照すること。~~

~~⑰ (土石流の発生・到達するおそれのある現場での工事)~~

~~本工事は、労働安全衛生規則第2編第1-2章「土石流による危険の防止」に定める、土石流が発生する恐れのある現場において行う工事である。  
安全対策について、<https://www.pref.tottori.lg.jp/295476.htm> に掲載の「土石流の発生・到達するおそれのある現場での工事における安全対策について」に基づいて実施すること。~~

~~⑱ (標示板の設置)~~

~~本工事は「防災・減災、国土強靱化のための5か年加 化対策」に基づく工事であり、標示板の工事種類について「国土強靱化対策工事(5か年加 化対策)」と標記すること。  
標示板の記載及び記載内容については、道路・河川工事現場における標示施設の設置の徹底について(令和3年6月1日付け 国土交通省大臣官房技術調査課建設システム管理企画室長 事務連絡)を参考にすること。~~

~~⑲ (CCUS活用推奨工事[受注者希望型])【災害復旧工事、受託工事は対象外(当該項目を削除する)】~~

~~本工事は、受注者希望型の対象工事である。CCUSの活用を希望する場合は、最新の「鳥取県建設キャリアアップシステム活用推奨工事(受注者希望型)特記仕様書」によること。  
仕様書の改定状況は <https://www.pref.tottori.lg.jp/291820.htm> を参照すること。~~

~~⑳ (遠隔臨場)~~

~~本工事は、遠隔臨場の対象工事である。遠隔臨場の活用を希望する場合は、<https://www.pref.tottori.lg.jp/307254.htm> に掲載された本工事調達公告日時点で最新の「鳥取県建設工事・測量等業務の遠隔臨場に関する実施要領」によること。~~

~~㉑ (施工管理システム)~~

~~本工事は、施工管理システムの利用可能工事(試行)である。施工管理システムの利用を希望する場合は、事前に監督員と協議を行うこと。なお、利用に関するアンケート調査に協力すること。対象とする施工管理システムは以下のホームページに掲載されたものである。  
<https://www.pref.tottori.lg.jp/310672.htm>~~

その他

※ 明示する項目を\_\_部分に記入または追記し、不要部分は「-」で削除して使用すること。



# 工事設計書

施工年度	令和 06 年度
事業区分	
路線名 河川名等	町道大瀬本泉線
工事名	大瀬本泉線側溝改修工事
施工位置	三朝町本泉
設計金額	
工事概要	土工 N=1式 擁壁工 N=1箇所 排水構造物 自由勾配側溝 ( B300-H500 ) L=27m ( B300-H600 ) L=7m ( B300-H700 ) L=4m 現場打ちU型側溝 L=6m 底張りコンクリート L=77m 重圧管 L=24m 集水桝 N=2箇所 舗装工 N=1式 縁石工 N=1式 区画線工 N=1式 構造物撤去工 N=1式

# 総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系 ファイル名	78 三朝町 設計書                      当初      06-*****-00001-10 0  1 実施単価 23 三朝町 00-06.10.10(0)  1 公共				
	当 世 代                      前 世 代                      当 世 代                      前 世 代				
工種 現場環境改善費 施工地域 緊急工事 契約保証区分 豪雪割増 工事価格端数処理 工期算定区分 週休二日補正係数	04 道路改良 00 率計上しない 13 一般交通影響有り(2) 00 通常工事 0% 01 金銭保証(0.04%) 01 豪雪割増あり 00 千円止め(土木) 01 算出する 01 週休二日補正なし				

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						X1000
道路改良						Y1E01 (レ^\ Ⅱ1)
道路土工			一式			Y1E0101 (レ^\ Ⅱ2)
路床盛土工			一式			Y1E010105 (レ^\ Ⅱ3)
路床盛土			一式			Y1E01010501 (レ^\ Ⅱ4)
路床盛土 施工幅員2.5m未満			m3			SPK24040005 00 A=1
	10		m3			単第0 -0001 表 061010
山土 C B R 1 2						TTM0052 00
	10		m 3			061010
残土処理工			一式			Y1E010110 (レ^\ Ⅱ3)
土砂等運搬						Y1E01011002 (レ^\ Ⅱ4)
			m3			

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離3.0km以下(2.0km超) L=2.5km	30	m3			SPK24040002 00 A=1, B=1, C=1, D=1, E=9 単第0 -0002 表 061010
残土等処分		m3			Y1E01011003 (レ^ Ⅱ4)
整地 残土受入れ地での処理	30	m3			SPK24040003 00 A=1 単第0 -0003 表 061010
擁壁工		一式			Y1E0106 (レ^ Ⅱ2)
場所打擁壁工(構造物単位)		一式			Y1E010605 (レ^ Ⅱ3)
小型擁壁		m3			Y1E01060501 (レ^ Ⅱ4)
コンクリート擁壁 平均H=1,030	1	箇所			V1001 00 単第0 -0004 表 061010
排水構造物工		一式			Y1E0109 (レ^ Ⅱ2)
作業土工		一式			Y1E010901 (レ^ Ⅱ3)

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
床掘り					Y1E01090102 (レ <sup>^</sup> Ⅱ4)
		m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040015 00 A=1, B=5, E=1
	50	m3			単第0 -0006 表 061010
埋戻し					Y1E01090103 (レ <sup>^</sup> Ⅱ4)
		m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040020 00 A=5, B=1, D=1
	20	m3			単第0 -0007 表 061010
側溝工					Y1E010903 (レ <sup>^</sup> Ⅱ3)
		一式			
自由勾配側溝					Y1E01090304 (レ <sup>^</sup> Ⅱ4)
		m			
自由勾配側溝 (B300-H500) 1000 重量					SDT00015 00 A=1, B=3, E=1, F=1, G=2, I=0.7, J=1, L=0.62, M=1
	27	m			単第0 -0008 表 061010
自由勾配側溝 (B300-H600) 1000 重量					SDT00015 00 A=1, B=4, E=1, F=1, G=2, I=0.7, J=1, L=0.64, M=1
	7	m			単第0 -0009 表 061010
自由勾配側溝 (B300-H700) 1000 重量					SDT00015 00 A=1, B=5, E=1, F=1, G=2, I=0.7, J=1, L=0.70, M=1
	4	m			単第0 -0010 表 061010

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
側溝蓋					Y1E01090305 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)
		枚			
コンクリート蓋 蓋版(B300) 300[400×95×500]	27	枚			SDT00017 00 A=1, B=5, C=23, F=1, G=1 単第0 -0011 表 061010
グレーチング蓋版 蓋版(B300) 40<重量 170	9	枚			SDT00017 00 A=1, B=9, D=4, E=2, F=1, G=1 単第0 -0012 表 061010
現場打水路					Y1E01090701 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)
		m			
現場打ちU型側溝 B300-平均H444	6	m			V2001 00 単第0 -0013 表 061010
プレキャストU型側溝					Y1E01090301 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)
		m			
U型側溝 240再利用設置 L=2000mm/本	2	m			SDT00013 00 A=1, B=6, E=3, F=6, G=1, I=1, J=1, K=2, N=0.44 単第0 -0018 表 061010
排水路工					Y4999 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)
		一式			
底張コンクリート	77	m			V2002 00 単第0 -0019 表 061010

# 本工事費 内訳書

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管渠工					Y1E010904 (レベル3)
		一式			
鉄筋コンクリート台付管					Y1E01090404 (レベル4)
		m			
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径300mm 台付鉄筋コンクリート管(重圧管)	9	m			SPK24040097 00 A=1, B=3, C=2, E=1 単第0 -0021 表 061010
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径400mm 台付鉄筋コンクリート管(重圧管)	15	m			SPK24040097 00 A=1, B=5, C=2, E=1 単第0 -0022 表 061010
集水桝・マンホール工					Y1E010905 (レベル3)
		一式			
現場打ち集水桝					Y1E01090502 (レベル4)
		箇所			
1号集水桝 B500-L600-H900	1	箇所			V2005 00 単第0 -0023 表 061010
2号集水桝 B500-L500-H750	1	箇所			V2006 00 単第0 -0026 表 061010
舗装工					Y1E0204 (レベル2)
		一式			

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルト舗装工						Y1E020404 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ3)
			一式			
表層(歩道部)						Y1E02040410 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)
			m2			
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚 3 0 mm	43		m2			SPK24040244 00 A=1, B=30, C=7, E=2, G=1, H=1, I=1 単第0 -0029 表 061010
下層路盤(歩道部)						Y1E02040402 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)
			m2			
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚 1 0 0 mm 1層施工 RC-30	43		m2			SPK24040233 00 A=100, B=3, D=1 単第0 -0030 表 061010
表層(車道・路肩部)						Y1E02040409 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)
			m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚 4 0 mm	21		m2			SPK24040241 00 A=1, B=40, C=7, E=2, G=1, H=1, I=1 単第0 -0031 表 061010
上層路盤(車道・路肩部)						Y1E02040403 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)
			m2			
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚 1 0 0 mm 1層施工	21		m2			SPK24040234 00 A=6, E=100, H=1 単第0 -0032 表 061010

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
縁石工						Y1E0206 (レ^ Ⅱ2)
			一式			
縁石工						Y1E020603 (レ^ Ⅲ3)
			一式			
歩車道境界ブロック						Y1E02060301 (レ^ Ⅳ4)
			m			
1号歩車道境界ブロック エプロン付き 再利用再設置						V3001 00
	7		m			単第0 -0033 表 061010
2号歩車道境界ブロック C種 再利用再設置						V3002 00
	2		m			単第0 -0035 表 061010
区画線工						Y1E0210 (レ^ Ⅱ2)
			一式			
区画線工						Y1E021001 (レ^ Ⅲ3)
			一式			
溶融式区画線						Y1E02100101 (レ^ Ⅳ4)
			m			
区画線設置(溶融式) 実線_15cm						SDT00001 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=1,F=1,G=1,H=1,I=2,J=1
	11		m			単第0 -0038 表 061010

# 本工事費 内訳書

頁0-0010

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置(溶融式) 矢印・記号・文字_15cm換算	9	m			SDT00001 00 A=1,B=1,C=13,D=1,E=1,F=1,G=1,H=1,I=2,J=1 単第0 -0039 表 061010
構造物撤去工		一式			Y1E0112 (L^ Ⅱ2)
構造物取壊し工		一式			Y1E011206 (L^ Ⅲ3)
コンクリート構造物取壊し		m3			Y1E01120601 (L^ Ⅳ4)
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	10	m3			SDT00031 00 A=1,B=1,C=1,D=1 単第0 -0040 表 061010
舗装版破碎		m2			Y1E01120603 (L^ Ⅳ4)
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	64	m2			SPK24040305 00 A=1,B=1,C=1,D=1,F=1,G=1 単第0 -0041 表 061010
舗装版切断		m			Y1E01120602 (L^ Ⅳ4)
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	90	m			SPK24040306 00 A=1,B=1,E=1 単第0 -0042 表 061010

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
排水構造物撤去工									Y1E011208 (レ^ル3)	
				一式						
U型側溝撤去									Y1E01120812 (レ^ル4)	
				m						
再利用撤去 U型側溝 L=2000_1000kg/個以下									SDT00019 00 A=1, B=1, C=3, D=1, E=1, F=1	
	2			m					単第0 -0043 表	061010
蓋版撤去									Y1E01120813 (レ^ル4)	
				枚						
再利用撤去 蓋版 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下									SDT00019 00 A=1, B=2, C=6, D=1, F=1	
コンクリート蓋B300	38			枚					単第0 -0044 表	061010
再利用撤去 蓋版 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 グレーチング蓋									SDT00019 00 A=1, B=2, C=6, D=1, F=1	
	5			枚					単第0 -0045 表	061010
縁石撤去工									Y1E011213 (レ^ル3)	
				一式						
歩車道境界ブロック撤去									Y1E01121301 (レ^ル4)	
				m						
歩車道境界ブロック撤去 再利用									SPK24040289 00 A=2	
	9			m					単第0 -0046 表	061010

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
運搬処理工					Y1E011216 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ3)
		一式			
殻運搬					Y1E01121601 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)
		m3			
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離14.4km以下(10.9km超) L=12.0km	10	m3			SPK24040151 00 A=1, B=1, C=2, D=50, E=1 単第0 -0047 表 061010
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離10.5km以下(6.0km超) L=9.0km	2	m3			SPK24040151 00 A=3, B=3, C=2, D=42, E=1 単第0 -0048 表 061010
殻処分					Y1E01121602 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)
		m3			
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			
処分費 コンクリート殻(無筋) (有)河本建設 県単価	24	t			F9002 00 061010
処分費 アスファルト殻 倉吉アスコン(株) 県単価	5	t			F9001 00 061010
現場発生品運搬					Y1E01121603 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)
		回			

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離2.0km以下 L=0.7km(三朝町役場)	0.1	t			SPK24040410 00 A=1, B=1, C=2
					単第0 -0049 表 061010
仮設工		一式			Y1E0115 (レ <sup>^</sup> Ⅱ2)
交通管理工		一式			Y1E011521 (レ <sup>^</sup> Ⅲ3)
交通誘導警備員		人			Y1E01152101 (レ <sup>^</sup> Ⅳ4)
交通誘導警備員B	22	人			R0369 00
					061010 1
** 直接工事費 **					
共通仮設費					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場管理費						
***工事原価***						
一般管理費率分						
契約保証費						
一般管理費計						
***工事価格***						
***消費税相当額***						
***工事費計***						

# 施工単価表

単第0 -0001 表

SPK24040005

路床盛土  
 施工幅員2.5m未満  
 機械構成比： 0.81%

労務構成比： 98.92%

材料構成比： 0.27%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.81%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	89.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 小型ローラー(パトロール給油)	0.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

# 施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0002 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離3.0km以下(2.0km超)

L=2.5km

1

m3 当り

機械構成比: 45.59% 労務構成比: 39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=9 距離3.0km以下(2.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

# 施工単価表

SPK24040003

単第0 -0003 表

整地

残土受け入れ地での処理

機械構成比: 23.13%

労務構成比: 51.64%

材料構成比: 25.23%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m3 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) 排1~3,2011,2014	23.13%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
特殊運転手	51.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	25.23%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 残土受け入れ地での処理					

# 施工単価表

コンクリート擁壁  
平均H=1,030

V1001

単第0 -0004 表

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石有り 均しCo無し	1.26	m3			SPK24040070 単第0-0005 表
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	箇所			

# 施工単価表

重力式擁壁

擁壁平均高さ1m超2m未満

機械構成比: 3.22%

労務構成比:

SPK24040070

基礎碎石有り 均しCo無し

基礎砕石有り 均しCo無し

材料構成比: 28.48%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0005 表

標準単価:

1

m3 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	2.22%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	16.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	14.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.20%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	28.08%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.28%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

単第0 -0005 表

重力式擁壁

SPK24040070

擁壁平均高さ1m超2m未満

基礎砕石有り 均しCo無し

1

m3 当り

機械構成比: 3.22%

労務構成比:

68.30%

材料構成比: 28.48%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 擁壁平均高さ1m超2m未満 D=2 基礎砕石有り F=1 一般養生 H=1 -			B=2 18-8-40BB E=1 均しCo無し G=1 圧送管延長距離無し		

# 施工単価表

単第0 -0006 表

SPK24040015

床掘り

土砂 上記以外(小規模)

機械構成比: 19.87%

労務構成比: 72.99%

材料構成比: 7.14%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
特殊運転手	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

単第0 -0007 表

埋戻し

SPK24040020

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.48%

労務構成比: 86.47%

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.90%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ 質量60~80kg	0.58%		タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	17.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	3.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン レギュラー スタンド	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

# 施工単価表

自由勾配側溝  
(B300-H500) 1000 重量

SDT00015

単第0 -0008 表

1 m 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000781
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 300*500*2000 鳥取県認定グリーン商品	0.500	個			T2160049
再生クラッシャーラン RC - 40	0.084	m3			TTPC00008
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	0.066	m3			TTPCD0010
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40			B=3 300×500×2000 F=1 - I=0.7 基礎碎石の設計数量(m3/10m)		
J=1 18-8-40BB M=1 -			L=0.62 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

# 施工単価表

自由勾配側溝  
(B300-H600) 1000 重量

SDT00015

単第0 -0009 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000781
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 300*600*2000 鳥取県認定グリーン商品	0.500	個			T2160051
再生クラッシャーラン RC - 40	0.084	m3			TTPC00008
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	0.068	m3			TTPCD0010
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40			B=4 300×600×2000 F=1 - I=0.7 基礎碎石の設計数量(m3/10m)		
J=1 18-8-40BB M=1 -			L=0.64 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

# 施工単価表

自由勾配側溝  
(B300-H700) 1000 重量

SDT00015

単第0 -0010 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000781
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 300*700*2000 鳥取県認定グリーン商品	0.500	個			T2160053
再生クラッシャーラン RC - 40	0.084	m3			TTPC00008
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	0.074	m3			TTPCD0010
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40			B=5 300 × 700 × 2000 F=1 - I=0.7 基礎砕石の設計数量(m3/10m) L=0.7 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		
J=1 18-8-40BB M=1 -					

# 施工単価表

コンクリート蓋  
蓋版(B300)

SDT00017

単第0 -0011 表

300[400×95×500]

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000819
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品 車道用ふた300用(400×95×500) 参考質量41kg	1.000	枚			T2190085 県単価
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 昼間施工 C=23 300[400×95×500] G=1 -			B=5 自由勾配側溝ふた F=1 時間的制約なし		

# 施工単価表

グレーチング蓋版  
蓋版(B300) 40<重量 170

SDT00017

単第0 -0012 表

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000819
グレーチング(自由勾配側溝) T - 25 細目 B 3 0 0 L 5 0 0 2 枚用	1.000	枚			F0000000004 県単価
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 昼間施工 D=4 【F】蓋版(枚) F=1 時間的制約なし			B=9 蓋版(各種) E=2 40<重量 170 G=1 -		

# 施工単価表

現場打ちU型側溝  
B300-平均H444

V2001

単第0 -0013 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	2.23	m3			SPK24040153 単第0-0014 表
型枠 一般型枠 小型構造物	23.8	m2			SPK24040155 単第0-0015 表
基礎碎石 碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	7.0	m2			SPK24040034 単第0-0016 表
蓋版 材料別途 40 重量	10	枚			SDT00017 単第0-0017 表
諸雑費	1	式			#91
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

# 施工単価表

単第0 -0014 表

コンクリート

SPK24040153

小型構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

42.01%

材料構成比:

57.99%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-20(25) W/C60%以下	57.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

# 施工単価表

SPK24040155

単第0 -0015 表

型枠

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	43.77%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	31.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.92%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

# 施工単価表

単第0 -0016 表

基礎碎石

SPK24040034

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

機械構成比： 5.27% 労務構成比： 73.08%

材料構成比： 21.65%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) 排1~3,2011,2014	5.24%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	35.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.83%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	13.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC - 40	16.89%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	4.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

基礎碎石

SPK24040034

単第0 -0016 表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.27% 労務構成比: 73.08%

材料構成比: 21.65%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=3 D=1 碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 -(全ての費用)			B=1 RC-40		

# 施工単価表

SDT00017

単第0 -0017 表

蓋版  
材料別途 40 重量

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000817
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 昼間施工 E=1 40 重量 G=1 -			B=10 F=1	材料別途 時間的制約なし	

# 施工単価表

U型側溝  
240再利用設置 L=2000mm/本

SDT00013

単第0 -0018 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
再生クラッシャーラン RC - 40	0.053	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=3 L=2000mm/本 G=1 時間的制約なし			B=6 材料別途 F=6 1000 重量 I=1 - K=2 RC-40		
J=1 - N=0.44 基礎碎石の設計数量(m3/10m)					

底張コンクリート

V2002

# 施工単価表

単第0 -0019 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.62	m3			SPK24040153 単第0-0020 表
諸雑費	1	式			#91
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

# 施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0020 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 29.40%

材料構成比: 70.60%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-20(25) W/C60%以下	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

# 施工単価表

鉄筋コンクリート台付管

据付 管径300mm

機械構成比: 5.95% 労務構成比: 28.30%

SPK24040097

台付鉄筋コンクリート管(重圧管)

材料構成比: 65.75% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0021 表

1

m 当り

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	4.84%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	7.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	4.87%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
重圧管(外圧管1種) 300×2000 鳥取県認定グリーン商品	63.26%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径300mm×長さ2,000mm		TTPCD0411 TTPT00134
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

鉄筋コンクリート台付管

SPK24040097

単第0 -0021 表

据付 管径300mm

台付鉄筋コンクリート管(重圧管)

1

m 当り

機械構成比: 5.95%

労務構成比: 28.30%

材料構成比: 65.75%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 据付 C=2 台付鉄筋コンクリート管(重圧管)			B=3 管径300mm E=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

鉄筋コンクリート台付管

据付 管径400mm

機械構成比: 5.48% 労務構成比: 29.93%

SPK24040097

台付鉄筋コンクリート管(重圧管)

材料構成比: 64.59% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0022 表

1

m 当り

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	4.46%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	7.22%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	5.23%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.22%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
重圧管(外圧管1種) 400×2000 鳥取県認定グリーン商品	62.29%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径450mm×長さ2,500mm		TTPCD0413 TTPT00135
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	1.87%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

鉄筋コンクリート台付管

SPK24040097

単第0 -0022 表

据付 管径400mm

台付鉄筋コンクリート管(重圧管)

1

m 当り

機械構成比: 5.48%

労務構成比: 29.93%

材料構成比: 64.59%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 据付 C=2 台付鉄筋コンクリート管(重圧管)			B=5 管径400mm E=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

1号集水桝  
B500-L600-H900

V2005

単第0 -0023 表

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-25(20)BB 0.43m3を超え0.46m3以下	1	箇所			SPK24040105 単第0-0024 表
蓋版 蓋版(各種) 40<重量 170	1	枚			SDT00017 単第0-0025 表
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	箇所			

# 施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)  
18-8-25(20)BB

SPK24040105

単第0 -0024 表

0.43m3を超え0.46m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.08% 労務構成比:

86.34%

材料構成比:

13.58%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) 排1~3,2011,2014	0.08%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	32.97%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.45%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.30%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.10%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-20(25) W/C60%以下	13.24%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.07%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

# 施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)  
18-8-25(20)BB

SPK24040105

単第0 -0024 表

0.43m3を超え0.46m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.08% 労務構成比: 86.34%

材料構成比: 13.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格 積算単価	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区) 積算単価	単価(東京地区)	備考
A=1 D=2 F=1 18-8-25(20)BB 人力打設 -			C=12 E=1 0.43m3を超え0.46m3以下 一般養生・特殊養生(練炭)		E9999

# 施工単価表

SDT00017

単第0 -0025 表

蓋版  
蓋版(各種) 40<重量 170

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000819
グレーチング(集水ます) T-2 細目 600×500用 参考重量41.2kg/枚	1.000	枚			F000000007 見積
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 昼間施工 D=7 【F】蓋版(枚) F=1 時間的制約なし			B=9 蓋版(各種) E=2 40<重量 170 G=1 -		

# 施工単価表

2号集水桝  
B500-L500-H750

V2006

単第0 -0026 表

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-25(20)BB 0.34m3を超え0.36m3以下	1	箇所			SPK24040105 単第0-0027 表
蓋版 蓋版(各種) 40 重量	1	枚			SDT00017 単第0-0028 表
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	箇所			

# 施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)  
18-8-25(20)BB

SPK24040105

0.34m3を超え0.36m3以下

単第0 -0027 表

1

箇所 当り

機械構成比: 0.08% 労務構成比: 87.24%

材料構成比: 12.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) 排1~3,2011,2014	0.08%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	33.63%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.34%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.98%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-20(25) W/C60%以下	12.32%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

# 施工単価表

単第0 -0027 表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)  
18-8-25(20)BB

SPK24040105

0.34m3を超え0.36m3以下

機械構成比: 0.08% 労務構成比:

87.24%

材料構成比: 12.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

箇所 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		E9999
A=1 D=2 F=1	18-8-25(20)BB 人力打設 -		C=8 E=1	0.34m3を超え0.36m3以下 一般養生・特殊養生(練炭)	

# 施工単価表

SDT00017

単第0 -0028 表

蓋版  
蓋版(各種) 40 重量

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000817
グレーチング(集水ます) T-2 細目 500×500用 参考重量29.7kg/枚	1.000	枚			F0000000008 建設物価P.276
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 昼間施工 D=8 【F】蓋版(枚) F=1 時間的制約なし			B=9 蓋版(各種) E=1 40 重量 G=1 -		

# 施工単価表

単第0 -0029 表

表層(歩道部)

SPK24040244

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 30mm

機械構成比: 0.46% 労務構成比: 50.12%

材料構成比: 49.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1

m2 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.31%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.08%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.49%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	17.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.25%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生密粒度アスコン (13)	43.36%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00024 TTPT00293
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	5.90%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

# 施工単価表

単第0 -0029 表

表層(歩道部)

SPK24040244

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 3 0 mm

機械構成比: 0.46% 労務構成比: 50.12%

材料構成比: 49.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン レギュラー スタンド	0.10%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=7 再生密粒度アスコン(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		

# 施工単価表

単第0 -0030 表

下層路盤(歩道部)  
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK24040233

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.62% 労務構成比: 72.88%

材料構成比: 21.50%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08m3)	2.91%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3~4t	2.55%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	30.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	26.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC-30	19.41%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

下層路盤(歩道部)  
全仕上り厚 100mm 1層施工

SPK24040233

単第0 -0030 表

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.62% 労務構成比: 72.88% 材料構成比: 21.50% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		

# 施工単価表

単第0 -0031 表

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 4 0 mm

機械構成比: 0.43% 労務構成比: 42.30%

材料構成比: 57.27%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1

m2 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.24%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.13%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	13.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.05%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生密粒度アスコン (13)	52.51%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	4.54%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0031 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 4 0 mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.43% 労務構成比: 42.30%

材料構成比: 57.27%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン レギュラー スタンド	0.16%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=7 G=1 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(13) - -(全ての費用)		B=40 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	

# 施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0032 表

M-30

全仕上り厚 100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 9.88%

労務構成比: 33.13%

材料構成比: 56.99%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	3.96%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.13%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t	1.01%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	15.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	5.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0032 表

M-30

全仕上り厚 100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 9.88% 労務構成比: 33.13% 材料構成比: 56.99% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
粒度調整碎石 M-30	53.57%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0021 TTPT00357
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=6 H=1 M-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		

# 施工単価表

1号歩車道境界ブロック  
エプロン付き 再利用再設置

V3001

単第0 -0033 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
歩車道境界ブロック 各種(1000超2000mm以下,150以上550kg未満) 再利用設置 RC-40	10.0	m			SPK24040287 単第0-0034 表
諸雑費	1	式			#91
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

# 施工単価表

歩車道境界ブロック

SPK24040287

単第0 -0034 表

各種(1000超2000mm以下,150以上550kg未満)

再利用設置 RC-40

1

m 当り

機械構成比: 5.48% 労務構成比: 89.84%

材料構成比: 4.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>超小旋回バックハウ(クローラ型) クレーン付 山積0.28m3(平積0.2m3) 吊能力1.7t	4.63%		バックハウ(クローラ型)(超小旋回型) クレーン機能付 山積0.28m3(平積0.2m3)吊能力1.7t		KTPC00045 KTPT00045
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) 排1~3,2011,2014	0.85%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	32.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	17.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	17.46%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	17.23%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	2.85%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
再生クラッシャーラン RC-40	1.83%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008

# 施工単価表

単第0 -0034 表

歩車道境界ブロック

SPK24040287

各種(1000超2000mm以下,150以上550kg未満)

再利用設置 RC-40

1

m 当り

機械構成比: 5.48% 労務構成比: 89.84%

材料構成比: 4.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		E9999
A=2 E=1 再利用設置 RC-40			B=16 F=4 各種(1000超2000mm以下,150以上550kg未満) 生コンクリート無し		

# 施工単価表

2号歩車道境界ブロック  
C種 再利用再設置

V3002

単第0 -0035 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
歩車道境界ブロック C種(180/210×300×600)片斜両面R 再利用設置 基礎砕石無し	10.0	m			SPK24040287 単第0-0036 表
コンクリート 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.76	m3			SPK24040153 単第0-0014 表
型枠 一般型枠 小型構造物	2.6	m2			SPK24040155 単第0-0015 表
基礎砕石 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	7.0	m2			SPK24040034 単第0-0037 表
諸雑費	1	式			#91
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

# 施工単価表

歩車道境界ブロック

SPK24040287

単第0 -0036 表

C種(180/210×300×600) 片斜両面R

再利用設置 基礎碎石無し

1

m 当り

機械構成比: 3.93% 労務構成比: 94.87%

材料構成比: 1.20%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) クレーン付 山積0.09m3(平積0.07m3) 吊能力0.9t	3.93%		小型バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・クレーン機能付] 山積0.09m3(平積0.07m3) 吊能力0.9t		KTPC00053 KTPT00053
特殊作業員	36.91%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	33.01%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	19.96%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	1.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999
A=2 再利用設置 E=2 基礎碎石無し			B=5 C種(180/210×300×600) 片斜両面R F=4 生コンクリート無し		

# 施工単価表

基礎碎石  
 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下  
 機械構成比： 5.58%

RC-40  
 労務構成比： 77.45%

SPK24040034

材料構成比： 16.97%

市場単価構成比： 0.00%

単第0 -0037 表

標準単価：

1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) 排1~3,2011,2014	5.55%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	14.81%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC - 40	11.93%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	5.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

基礎碎石  
 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

SPK24040034

単第0 -0037 表

RC-40

1

m2 当り

機械構成比： 5.58% 労務構成比： 77.45% 材料構成比： 16.97% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 D=1 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 -(全ての費用)			B=1 RC-40		

# 施工単価表

区画線設置(溶融式)  
実線\_15cm

SDT00001

単第0 -0038 表

1,000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】_豪雪 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000025
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			T1080019
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			T1080035
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			T1080029
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	42.000	L			TTPC00013
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合 G=1 - I=2 豪雪地域の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし H=1 - J=1 -(全ての費用)		

区画線設置(溶融式)  
実線 15cm

SDT00001

# 施工単価表

単第0 -0038 表

頁0-0065

1,000

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

# 施工単価表

区画線設置(溶融式)  
矢印・記号・文字\_15cm換算

SDT00001

単第0 -0039 表

1,000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】_豪雪 矢印・記号・文字_15cm換算 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000151
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			T1080019
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			T1080035
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			T1080029
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	105.000	L			TTPC00013
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=13 矢印・記号・文字_15cm換算 E=1 アスファルトに設置の場合 G=1 - I=2 豪雪地域の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし H=1 - J=1 -(全ての費用)		

区画線設置(溶融式)  
矢印・記号・文字 15cm換算

SDT00001

# 施工単価表

単第0 -0039 表

頁0-0067

1,000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

# 施工単価表

構造物とりこわし工(無筋構造物)  
機械施工

SDT00031

単第0 -0040 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			TDT001561
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 昼間施工 C=1 -			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし		

# 施工単価表

舗装版破碎  
アスファルト舗装版

SPK24040305

障害等無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0041 表

1

m2 当り

機械構成比: 13.49% 労務構成比:

80.49% 材料構成比: 6.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3)	13.49%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	28.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	27.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	6.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

舗装版切断  
アスファルト舗装版

SPK24040306

アスファルト舗装版厚15cm以下

単第0 -0042 表

1

m 当り

機械構成比: 15.42% 労務構成比: 57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	10.49%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ) web建設物価	23.29%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン レギュラー スタンド	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

# 施工単価表

単第0 -0042 表

舗装版切断

SPK24040306

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比： 15.42%

労務構成比：

57.13%

材料構成比： 27.45%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=1 アスファルト舗装版 -(全ての費用)			B=1 アスファルト舗装版厚15cm以下		

# 施工単価表

単第0 -0043 表

SDT00019

再利用撤去

U型側溝 L=2000 1000kg/個以下

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
1m当り		m			+00
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=3 L=2000_1000kg/個以下 E=1 -			B=1 U型側溝 D=1 時間的制約なし F=1 -		

# 施工単価表

再利用撤去

SDT00019

単第0 -0044 表

蓋版 コンクリート・鋼製 40kg/枚以下

コンクリート蓋B300

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000817
1枚当り		枚			+00
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 昼間施工 C=6 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 F=1 -			B=2 蓋版 D=1 時間的制約なし		

# 施工単価表

単第0 -0045 表

再利用撤去

SDT00019

蓋版 コンクリート・鋼製 40kg/枚以下

グレーチング蓋

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000817
1枚当り		枚			+00
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 昼間施工 C=6 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 F=1 -			B=2 蓋版 D=1 時間的制約なし		

歩車道境界ブロック撤去  
再利用

SPK24040289

# 施工単価表

単第0 -0046 表

頁0-0075

機械構成比: 4.19%

労務構成比: 94.31%

材料構成比: 1.50%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.22m3(平積0.16m3)	4.19%		小型バックホウ [クローラ型・超小旋回型] 山積0.22m3		KTPC00002 KTPT00002
普通作業員	29.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	18.08%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	17.33%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	16.70%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	1.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 再利用					

# 施工単価表

単第0 -0047 表

殻運搬

SPK24040151

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離14.4km以下(10.9km超) L=12.0km

1

m3 当り

機械構成比: 41.69% 労務構成比:

43.88%

材料構成比: 14.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=50 運搬距離14.4km以下(10.9km超)		

# 施工単価表

単第0 -0048 表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 44.95% 労務構成比: 38.97%

SPK24040151

DID区間有り 運搬距離10.5km以下(6.0km超) L=9.0km

材料構成比: 16.08% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1 m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.95%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	38.97%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) D=42 運搬距離10.5km以下(6.0km超)		

# 施工単価表

現場発生品及び支給品運搬  
クレーン装置付BT2t級2.9t吊

SPK24040410

片道運搬距離2.0km以下

L=0.7km(三朝町役場)

単第0 -0049 表

1

t 当り

機械構成比: 13.58% 労務構成比: 83.54%

材料構成比: 2.88%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.58%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
特殊運転手	42.54%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	2.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=2 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離2.0km以下			B=1 DID区間無し		

# 数 量 総 括 表

1/3

レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単 位	数 量	設計数量	摘 要
側溝改修	道路土工				式	1	1	
		路床盛土工	路床盛土	搬入土	m3	9	10	
		残土処理工	残土運搬	土 砂	m3	26	30	
	擁壁工				式	1	1	
		場所打擁壁工	コンクリート擁壁		箇所	1.0	1	
	排水構造物工				式	1	1	
		作業土工	床 掘	土 砂	m3	50	50	
			埋 戻	流用土	m3	22	20	
		側溝工	自由勾配側溝	縦断用 B300×H500	m	27.0	27	
			〃	縦断用 B300×H600	m	7.0	7	
			〃	縦断用 B300×H700	m	4.0	4	
			コンクリート蓋	縦断用 B300	枚	27	27	
			グレーチング蓋	細目 B300	枚	9	9	
			現場打ちU型側溝	B300	m	6.0	6	
			プレキャストU型側溝	240 在来品再利用	m	2.4	2	
	排水構造物工	排水路工	底張コンクリート	B300 平均厚t=206mm	m	76.6	77	
		管渠工	重圧管	D300	m	9.0	9	
			〃	D400	m	15.4	15	

# 数 量 総 括 表

2/3

レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単 位	数 量	設計数量	摘 要
		集水桝工	1号集水桝	600×500	箇所	1.0	1	
			2号集水桝	500×500	箇所	1.0	1	
	舗 装 工				式	1	1	
		アスファルト舗装工	表 層	歩 道 部 再生密粒度アスコン t=3cm	m2	43	43	
			路 盤	歩 道 部 再生クラッシャーラン(RC-30) t=10cm	m2	43	43	
			表 層	車 道 部 再生密粒度アスコン t=4cm	m2	21	21	
			路 盤	車 道 部 粒調碎石(M-30) t=10cm	m2	21	21	
	縁 石 工				式	1	1	
		縁 石 工	1号歩車道境界ブロック	エプロン付 在来品再利用	m	7.0	7	
		縁 石 工	2号歩車道境界ブロック	C種 在来品再利用	m	2.0	2	
	区画線工				式	1	1	
		区画線工	溶融式区画線	実線 白 W=15cm	m	10.6	11	
			溶融式路面標示	実線 白 W=15cm換算	m	9.2	9	
	構造物撤去工				式	1	1	
		構造物取壊し工	コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	m3	10.1	10	
			舗装版破砕	t=3cm アスファルト舗装版	m2	42.4	42	} 合計A=64m2
			〃	t=4cm アスファルト舗装版	m2	21.4	21	
			舗装版切断	t=3cm アスファルト舗装版	m	65.6	66	}



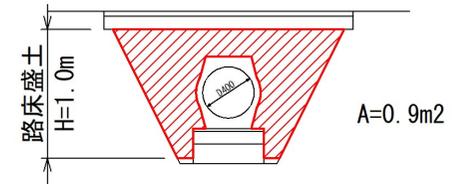
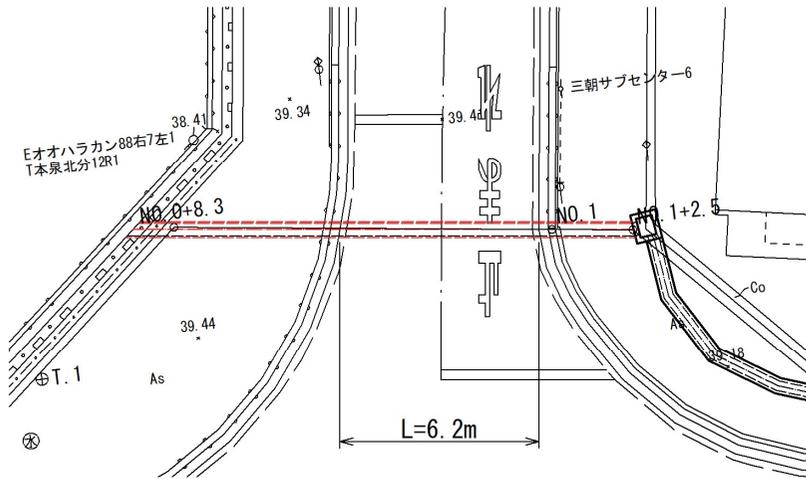


# 道路土工数量計算書

## 路床盛土工

### 路床盛土

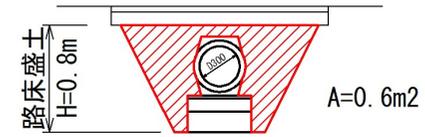
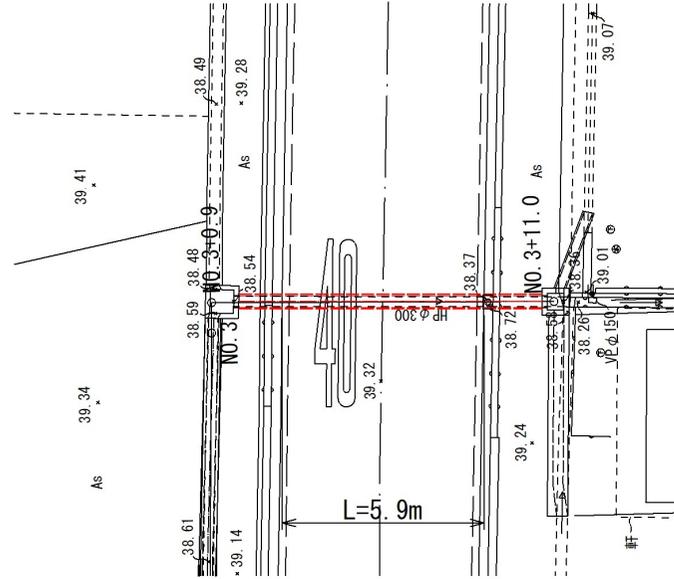
(NO. 0+13.4~NO. 0+19.6)



路床盛土  $V = 0.9 * 6.2 = 5.6\text{m}^3$  (購入土)

# 道路土工数量計算書

## 路床盛土工 路床盛土 (NO. 3+3.0~NO. 3+8.9)



路床盛土  $V = 0.6 * 5.9 = 3.5\text{m}^3$  (購入土)

## 残土処理計算書

項 目	路床盛土工	作業土工								摘 要
	路床盛土	床掘	埋戻							
	(搬入土)	(土 砂)	(流用土)							
道路土工 数量計算書	9.1									
排水構造物工 数量計算書		50.0	21.5							
合 計	9.1 m <sup>3</sup>	50.0 m <sup>3</sup>	21.5							

発生土(土砂)	=	50.0				=	50.0		m <sup>3</sup>
発生土(軟岩Ⅱ)	=	-				=	-		m <sup>3</sup>
搬入土(購入土)	=	9.1				=	9.1		m <sup>3</sup>
流 用 土	=	21.5				=	21.5		m <sup>3</sup>
残土(土砂)	=	50.0	-	21.5	×	1/0.9	=	26.1	m <sup>3</sup>



### 擁壁工延長調書

種 別：場所打擁壁工  
 細 別：コンクリート擁壁  
 規 格：

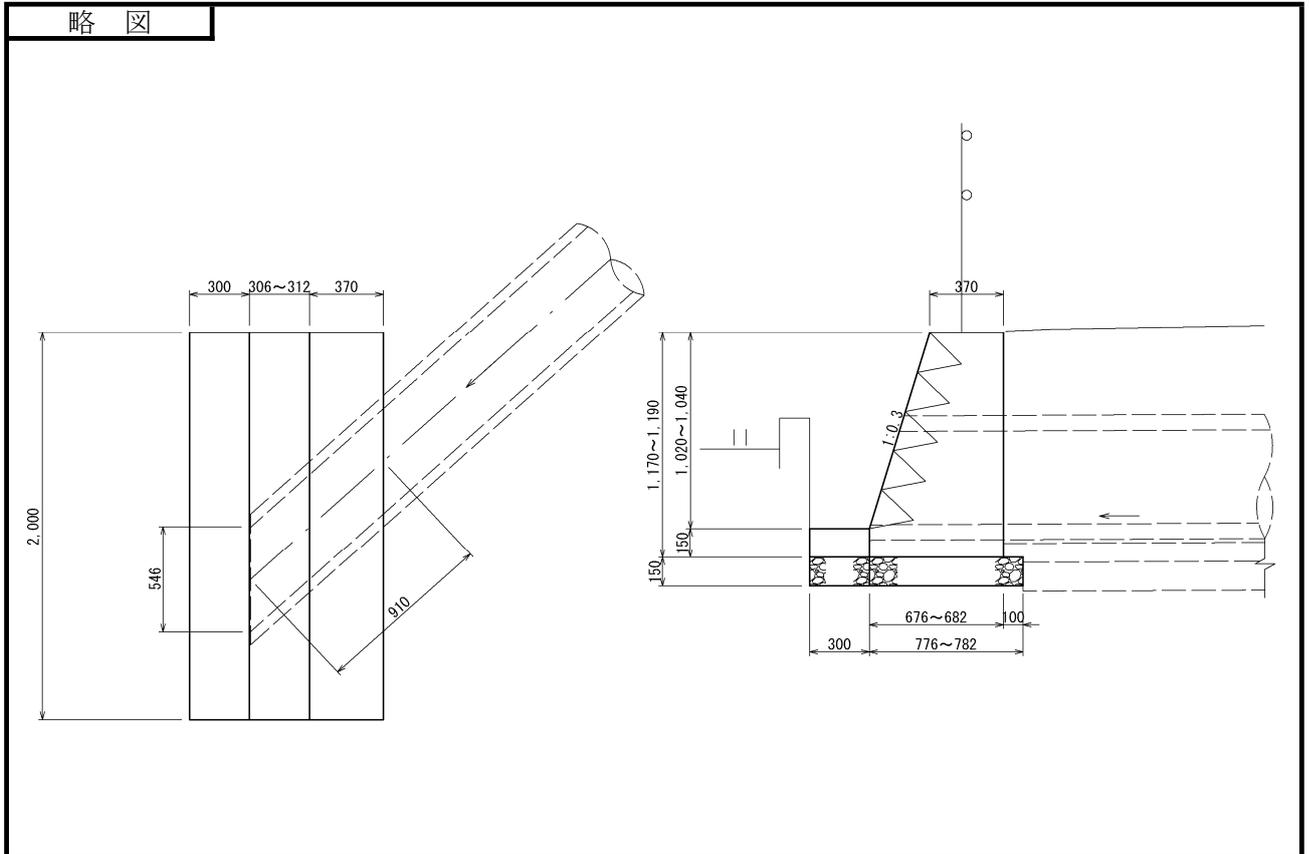
単 位：箇所

測 点	数 量	摘 要
NO.0+8.3付近	1.0	
合 計	1.0	

# 擁壁工 単位数計算書

種 別 : 場所打擁壁工  
 細 別 : コンクリート擁壁  
 規 格 :

箇所当り



名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$((0.37+0.679)/2 \times 1.03 + 0.679 \times 0.15 + 0.30 \times 0.15) \times 2.00 - 1/4 \times \text{PI}() \times 0.40^2 \times 0.91$	m <sup>3</sup>	1.26
型 枠		$(1.03 \times 1.044 + 0.15 + 1.18) \times 2.00 - 0.273 \times 0.20 \times \text{PI}() \times 2$	m <sup>2</sup>	4.5
基礎碎石	RC-40 t=15cm	$(0.30 + 0.779) \times 2.00$	m <sup>2</sup>	2.2

## 排水構造物工 数量集計表

レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単 位	数 量	摘 要
排水構造物工	作業土工	床 掘	土 砂	m <sup>3</sup>	50.0	
		埋 戻	流用土	m <sup>3</sup>	21.5	
	側 溝 工	自由勾配側溝	縦断用 B300×H500	m	27.0	
		〃	縦断用 B300×H600	m	7.0	
		〃	縦断用 B300×H700	m	4.0	
		コンクリート蓋	縦断用 B300	枚	27.0	
		グレーチング蓋	細目 B300	枚	9.0	
		現場打ちU型側溝	B300	m	6.0	
		プレキャストU型側溝	240	m	2.4	
	排水路工	底張コンクリート	B300 平均厚t=206mm	m	76.6	
	管 渠 工	重 圧 管	D300	m	9.0	
		〃	D400	m	15.4	
	集水柵工	1号集水柵	600×500	箇所	1.0	
		2号集水柵	500×500	箇所	1.0	

## 排水構造物工数量計算書

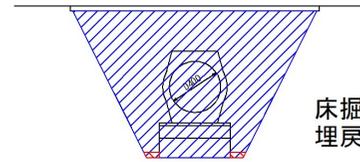
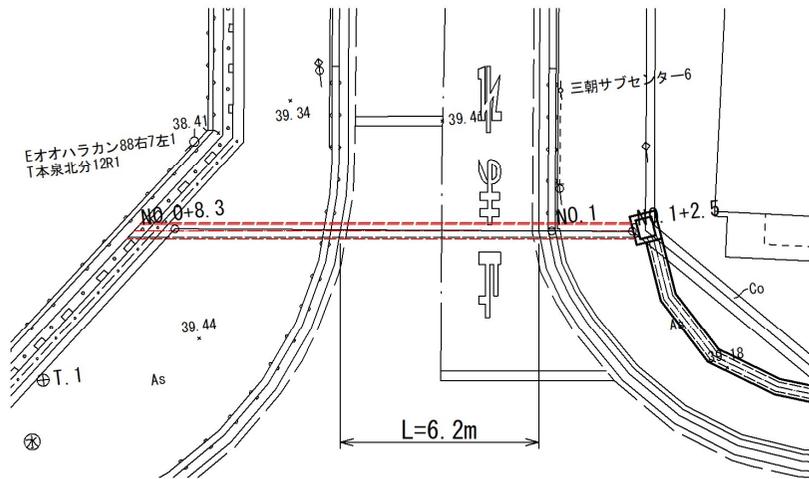
測点	距離	修正距離	床掘：土砂			摘要	修正距離	埋戻：流用土			摘要
			断面	平均断面	立積			断面	平均断面	立積	
NO.0	0.00	0.00	0.0	-	-		0.00	0.0	-	-	
NO.0+8.3	8.30	8.30	0.0	0.00	0.0		8.30	0.0	0.00	0.0	
同点	0.00	0.00	1.6	0.80	0.0	NO.0+8.3' 断面より	0.00	1.0	0.50	0.0	NO.0+8.3' 断面より
NO.0+13.4	5.10	5.10	1.6	1.60	8.2	NO.0+8.3' 断面より	5.10	1.0	1.00	5.1	NO.0+8.3' 断面より
同点	0.00	0.00			9.3	別紙計算書より	0.00			0.6	別紙計算書より
NO.0+19.6	6.20	6.20					6.20				
同点	0.00	0.00	1.4	-	-	NO.1断面より	0.00	0.8	-	-	NO.1断面より
NO.1	0.40	0.40	1.4	1.40	0.6		0.40	0.8	0.80	0.3	
NO.1+2.5	2.50	2.50	1.4	1.40	3.5		2.50	0.8	0.80	2.0	
同点	0.00	0.00	0.6	1.00	0.0	NO.1.2.5' 断面より	0.00	0.3	0.55	0.0	
NO.1+11.0	8.50	8.50	0.8	0.70	6.0		8.50	0.3	0.30	2.6	
NO.1+11.6	0.60	0.60	0.8	0.80	0.5	NO.1+11.0断面より	0.60	0.3	0.30	0.2	NO.1+11.0断面より
同点	0.00	0.00	0.4	0.60	0.0	NO.2断面より	0.00	0.3	0.30	0.0	NO.2断面より
NO.2	8.40	8.40	0.4	0.40	3.4		8.40	0.3	0.30	2.5	
NO.3	20.00	20.00	0.5	0.45	9.0		20.00	0.3	0.30	6.0	

## 排水構造物工数量計算書

測点	距離	修正距離	床掘：土砂			摘要	修正距離	埋戻：流用土			摘要
			断面	平均断面	立積			断面	平均断面	立積	
NO. 3+0.4	0.40	0.40	0.5	0.50	0.2	NO. 3+0.9断面より	0.40	0.3	0.30	0.1	NO. 3+0.9断面より
同点	0.00	0.00	0.0	0.25	0.0		0.00	0.0	0.15	0.0	
NO. 3+1.7	1.30	1.30	0.0	0.00	0.0		1.30	0.0	0.00	0.0	
同点	0.00	0.00	1.0	0.50	0.0	NO. 3+0.9'断面より	0.00	0.6	0.30	0.0	NO. 3+0.9'断面より
NO. 3+3.0	1.30	1.30	1.0	1.00	1.3	NO. 3+0.9'断面より	1.30	0.6	0.60	0.8	NO. 3+0.9'断面より
同点	0.00	0.00			5.9	別紙計算書より	0.00			0.0	別紙計算書より
NO. 3+8.9	5.90	5.90					5.90				
同点	0.00	0.00	1.0	-	-	NO. 3+11.0断面より	0.00	0.6	-	-	NO. 3+11.0断面より
NO. 3+11.0	2.10	2.10	1.0	1.00	2.1		2.10	0.6	0.60	1.3	
	m	m			m <sup>3</sup>		m			m <sup>3</sup>	
	71.00	71.00			50.0		71.00			21.5	

# 排水構造物工数量計算書

作業土工  
(NO. 0+13.4~NO. 0+19.6)

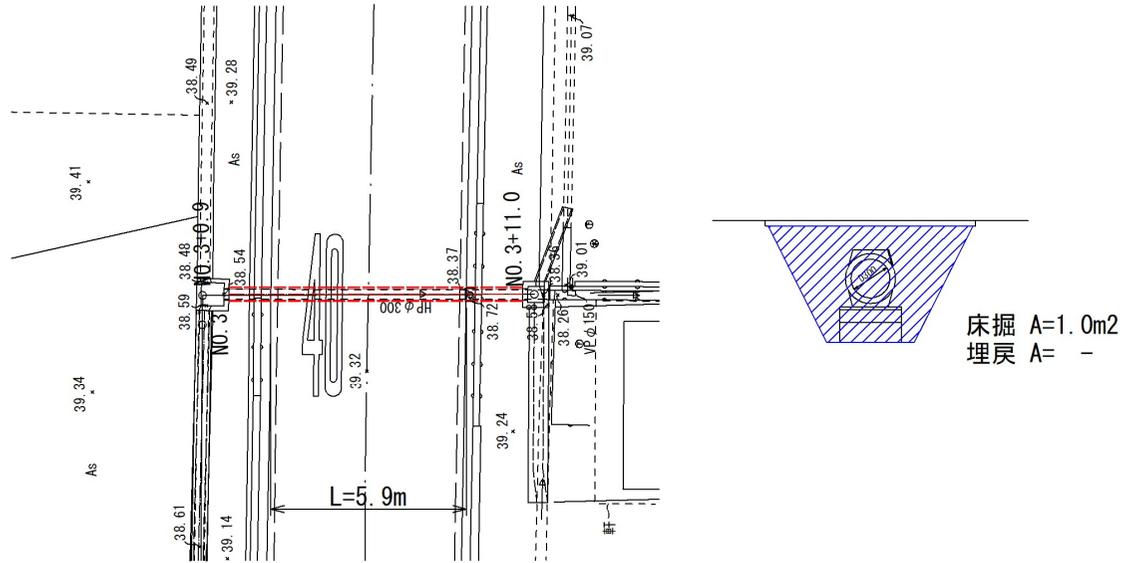


床掘 A=1.5m<sup>2</sup>  
埋戻 A=0.1m<sup>2</sup>

床掘	$V = 1.5 * 6.2 =$	9.3m <sup>3</sup>	(土砂)
埋戻	$V = 0.1 * 6.2 =$	0.6m <sup>3</sup>	(流用土)

# 排水構造物工数量計算書

## 作業土工 (NO. 3+3.0~NO. 3+8.9)



床掘	$V = 1.0 * 5.9 =$	5.9m <sup>3</sup>	(土砂)
埋戻	$V =$	—	(流用土)



## 排水構造物工 延長調書

種 別：側溝工  
 細 別：自由勾配側溝  
 規 格：縦断用 B300×H600

単 位：m

測 点	数 量	摘 要
NO. 1+6.7~NO. 1+12.5	6.00	
NO. 2+19.5~NO. 3+0.45	0.95	
合 計	6.95	

## 排水構造物工 延長調書

種 別：側溝工  
 細 別：自由勾配側溝  
 規 格：縦断用 B300×H700

単 位：m

測 点	数 量	摘 要
NO. 1+3.2~NO. 1+6.7	3.95	
合 計	3.95	



## 排水構造物工 延長調書

種 別：側溝工  
 細 別：グレーチング蓋  
 規 格：細目 B300

単 位：枚

測 点	数 量	摘 要
NO. 1+3. 2~NO. 3+0. 45	9. 0	
合 計	9. 0	

# 排水構造物工 延長調書

種 別：側溝工  
 細 別：現場打ちU型側溝  
 規 格：B300

単 位：m

測 点	数 量	摘 要
NO. 3+11.0付近(右)	6.00	
合 計	6.00	

## 排水構造物工 延長調書

種 別：側溝工  
 細 別：プレキャストU型側溝  
 規 格：240

単 位：m

測 点	数 量	摘 要
NO. 3+11.0付近(左)	2.40	
合 計	2.40	

# 排水構造物工 延長調書

種 別：排水路工  
 細 別：底張コンクリート  
 規 格：B300 平均厚 t=206mm

単 位：m

測 点	数 量	摘 要
	20.65	
	30.65	
	13.50	
	11.80	
<p>The diagram illustrates the layout of concrete bases for a drainage structure. It features several rectangular sections with the following specifications:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Top-left section: 底張コンクリート L=13.50m, EL=38.82 (t=190mm)</li> <li>Top-right section: 底張コンクリート L=11.80m, EL=38.80 (t=190mm)</li> <li>Right vertical section: 底張コンクリート L=30.65m, EL=38.82 (t=160mm)</li> <li>Bottom-left section: 底張コンクリート L=20.65m, EL=38.66 (t=200mm)</li> <li>Bottom-right section: 底張コンクリート L=20.65m, EL=38.75 (t=240mm)</li> <li>Bottom-most section: 底張コンクリート L=20.65m, EL=38.75 (t=240mm)</li> </ul> <p>Additional details include a north arrow, a scale of 1:100, and various ground level markers (e.g., 39.34, 39.41, 39.37, 39.49, 39.28, 39.40, 39.32, 39.48, 39.24, 39.01, 39.07, 39.43, 39.58, 39.15, 39.46). A benchmark (B.M. 2) is noted with H=39.354. A note '至本泉' (to main spring) is also present.</p>		
合 計	76.60	

## 排水構造物工 延長調書

種 別：管 渠 工  
 細 別：重 圧 管  
 規 格：D300

単 位：m

測 点	数 量	摘 要
NO. 3+1.7~NO. 3+10.65	8.95	
合 計	8.95	

# 排水構造物工 延長調書

種 別：管 渠 工  
 細 別：重 圧 管  
 規 格：D400

単 位：m

測 点	数 量	摘 要
NO. 0+7.1~NO. 1+2.5	15.40	
合 計	15.40	

## 排水構造物工 延長調書

種 別：集水枿工  
 細 別：1号集水枿  
 規 格：600×500

单 位：箇所

測 点	数 量	摘 要
NO. 1+2. 8付近	1.0	
合 計	1.0	

## 排水構造物工 延長調書

種 別：集水桝工  
 細 別：2号集水桝  
 規 格：500×500

単 位：箇所

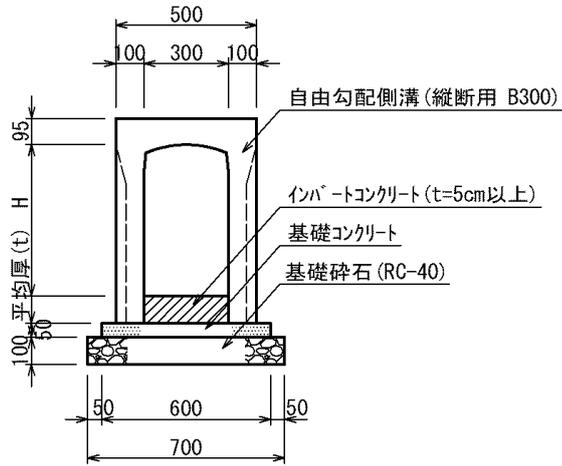
測 点	数 量	摘 要
NO. 3+11.0付近	1.0	
合 計	1.0	

# 排水構造物工 単位数計算書

種 別 : 側 溝 工  
 細 別 : 自由勾配側溝  
 規 格 : 縦断用 B300×H600・700・800・1,000

10.0m当り

略 図



材 料 表

10.0m当り

名 称	規 格	単 位	数 量		
			H500	H600	H700
自由勾配側溝	縦断用 B300	本	5.0	5.0	5.0
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	別表	別表	別表
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	0.30	0.30	0.30
基礎コン型枠		m <sup>2</sup>	1.0	1.0	1.0
基礎碎石	RC-40 t=10cm	m <sup>2</sup>	7.0	7.0	7.0

インバートコンクリート数量表

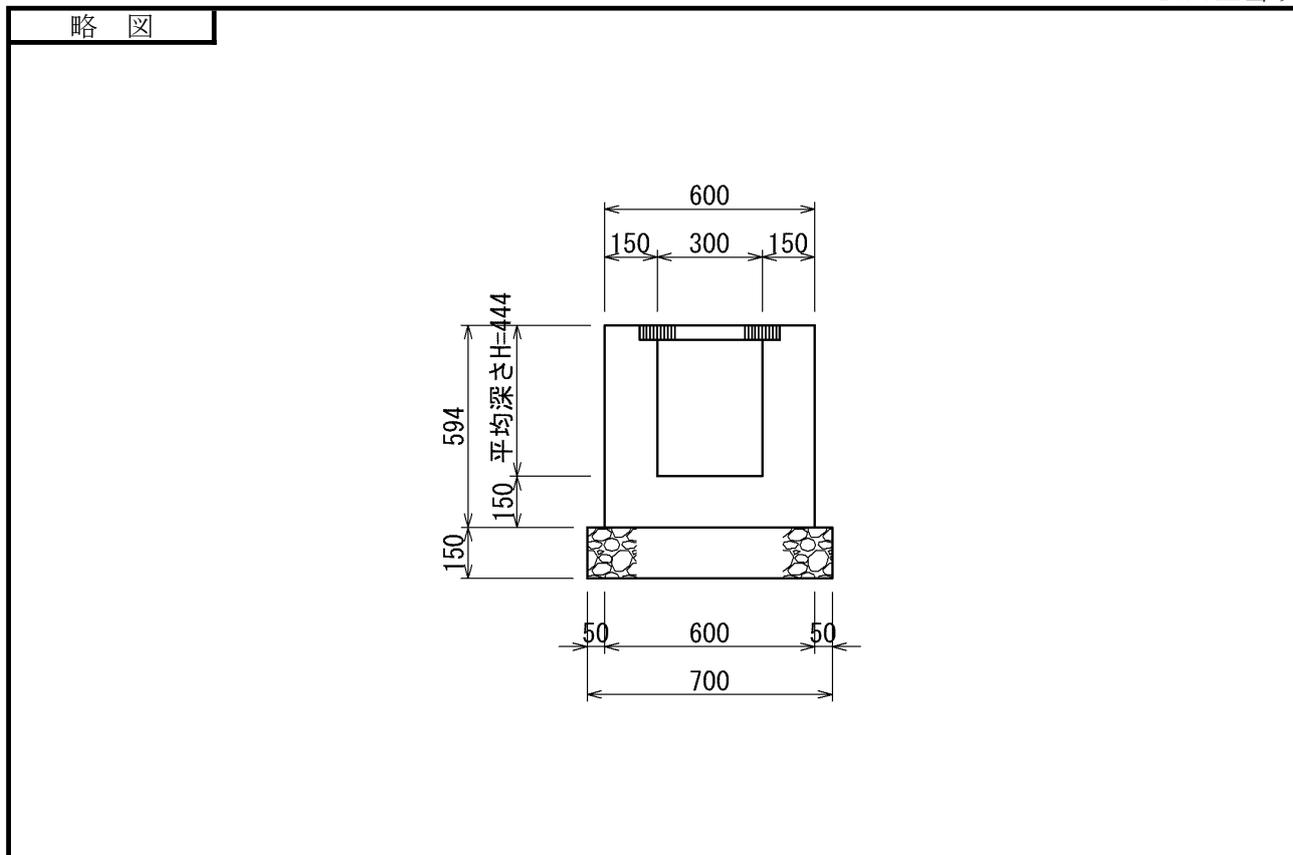
10.0m当り

側溝規格	平均厚t(m)	数 量(m <sup>3</sup> )
B300×H500	0.105	0.32
B300×H600	0.113	0.34
B300×H700	0.134	0.40

# 排水構造物工 単位数計算書

種 別 : 側 溝 工  
 細 別 : 現場打ちU型側溝  
 規 格 : B300

10.0m 当り



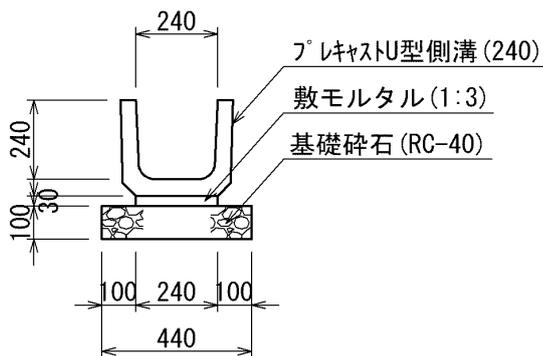
名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
グレーチング蓋	300用 在来品再利用		枚	10.0
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$(0.60 \times 0.594 - 0.30 \times 0.444) \times 10.0$	m <sup>3</sup>	2.23
型 枠		$0.594 \times 4 \times 10.0$	m <sup>2</sup>	23.8
基礎 砕 石	RC-40 t=15cm	$0.70 \times 10.0$	m <sup>2</sup>	7.0

# 排水構造物工 単位数計算書

種 別 : 側溝工  
 細 別 : プレキャストU型側溝  
 規 格 : 240

10.0m当り

略 図



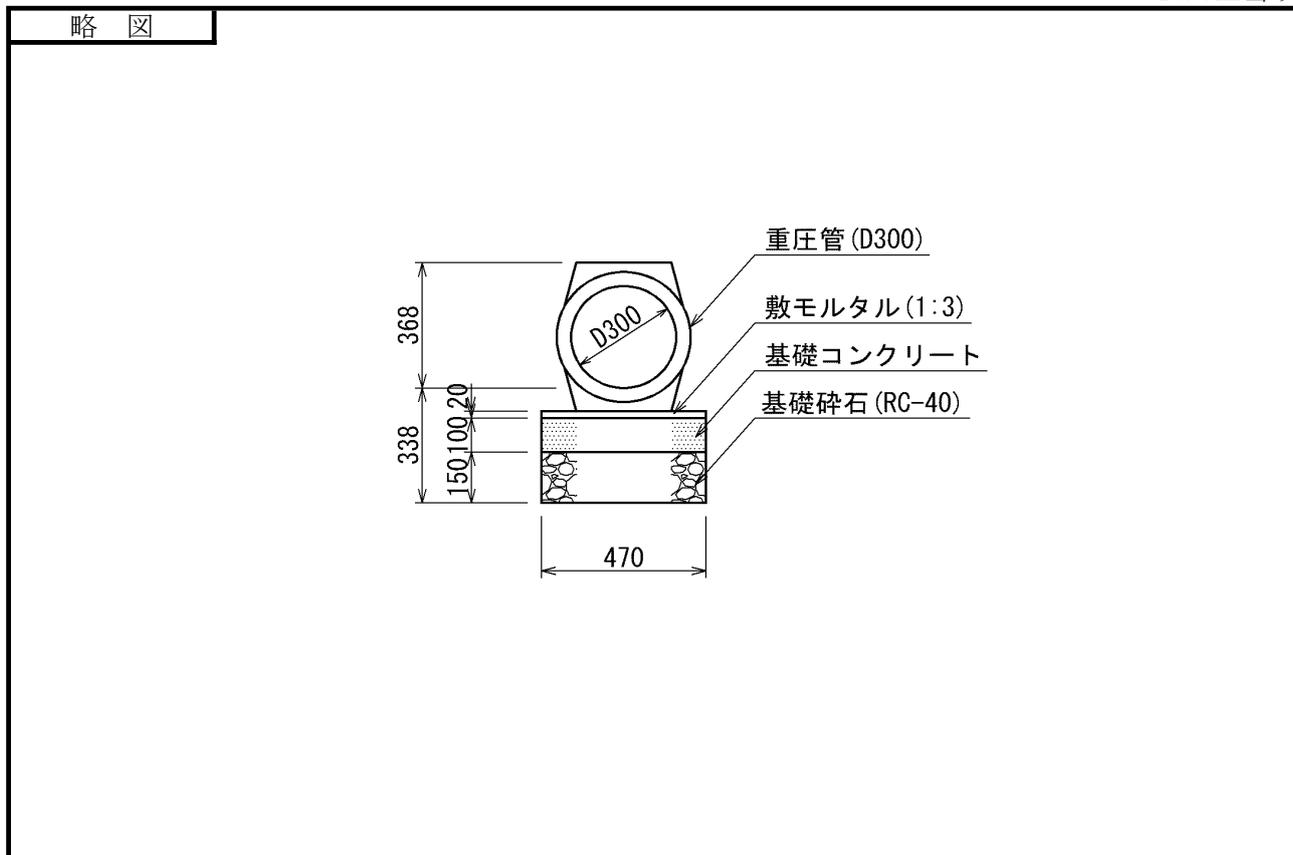
名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
プレキャストU型側溝	240		m	10.0
敷モルタル	1:03	$0.24 \times 0.03 \times 10.0$	m <sup>3</sup>	0.07
基礎碎石	RC-40 t=10cm	$0.44 \times 10.0$	m <sup>2</sup>	4.4



# 排水構造物工 単位数計算書

種 別 : 管 渠 工  
 細 別 : 重 圧 管  
 規 格 : D300

10.0m 当り



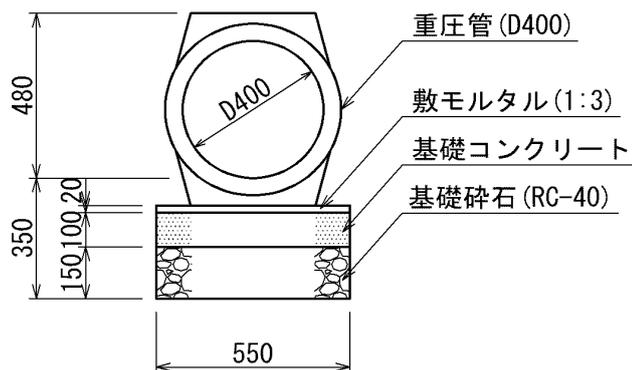
名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
重 圧 管	D300		m	10.0
敷モルタル	1:03	$0.47 \times 0.02 \times 10.0$	m <sup>3</sup>	0.09
基礎コンクリート	$\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$	$0.47 \times 0.10 \times 10.0$	m <sup>3</sup>	0.47
基礎コン型枠		$0.10 \times 2 \times 10.0$	m <sup>2</sup>	2.0
基 礎 碎 石	RC-40 t=15cm	$0.51 \times 10.0$	m <sup>2</sup>	5.1

# 排水構造物工 単位数計算書

種 別 : 管渠工  
 細 別 : 重圧管  
 規 格 : D400

10.0m当り

略 図

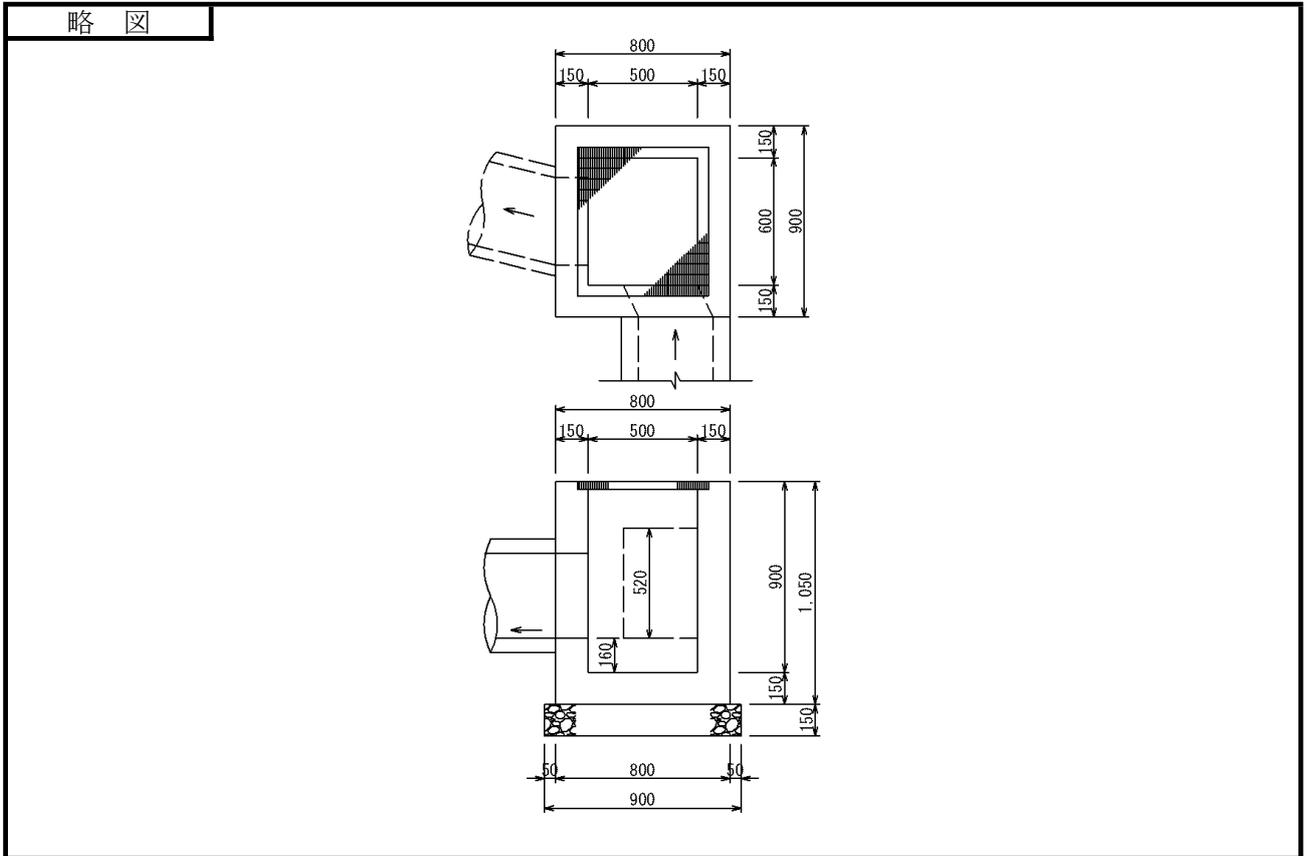


名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
重 圧 管	D400		m	10.0
敷モルタル	1:03	$0.55 \times 0.02 \times 10.0$	m <sup>3</sup>	0.11
基礎コンクリート	$\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$	$0.55 \times 0.10 \times 10.0$	m <sup>3</sup>	0.55
基礎コン型枠		$0.10 \times 2 \times 10.0$	m <sup>2</sup>	2.0
基礎砕石	RC-40 t=15cm	$0.55 \times 10.0$	m <sup>2</sup>	5.5

# 排水構造物工 単位数計算書

種 別 : 集水樹工  
 細 別 : 1号集水樹  
 規 格 : 600×500

1箇所当り

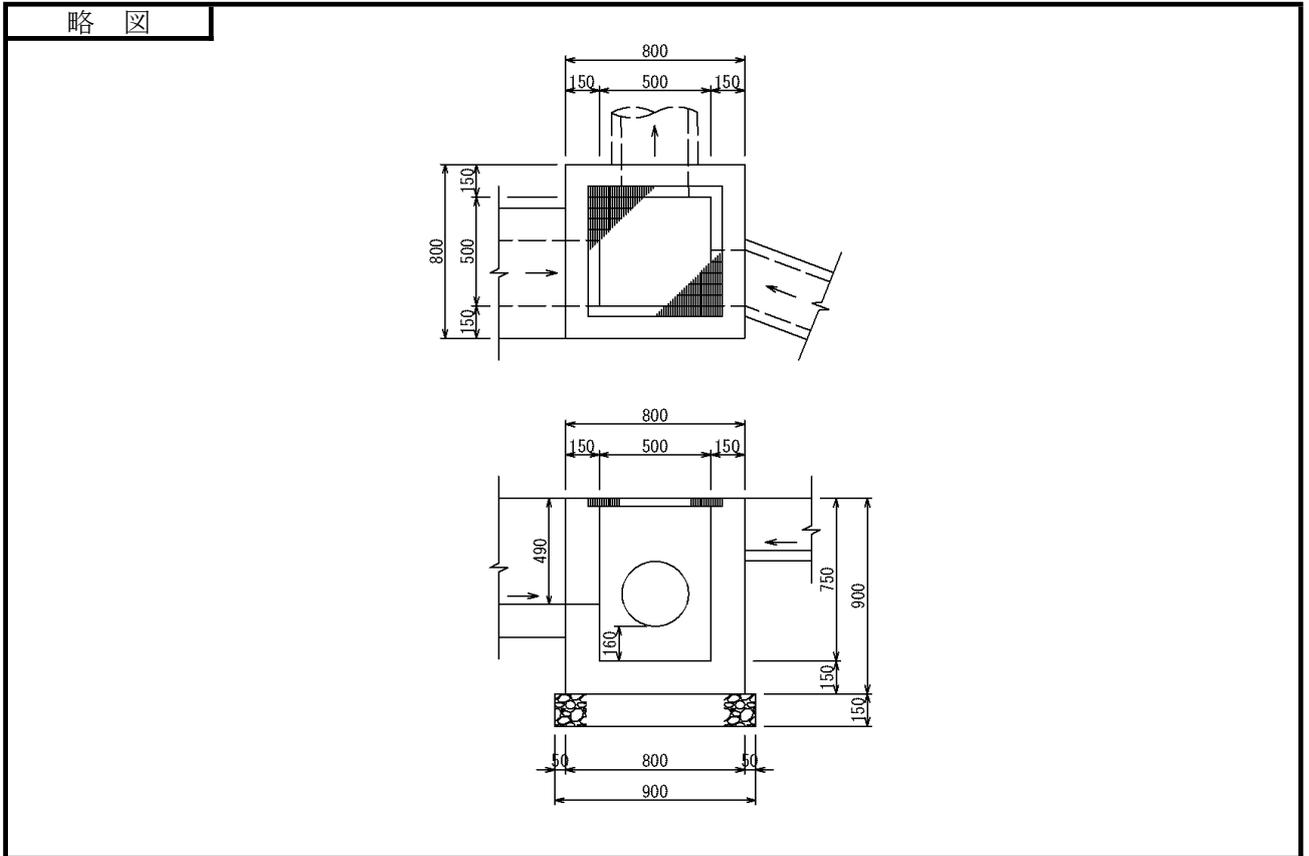


名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
グレーチング蓋	600×500用 T-2 細目		枚	1.0
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$0.90 \times 0.80 \times 1.05 - 0.60 \times 0.50 \times 0.90 - 0.52 \times 0.30 \times 0.15 - 1/4 \times \pi \times 0.40^2 \times 0.15$	m <sup>3</sup>	0.44
型 枠		$(0.90 + 0.60 + 0.80 + 0.50) \times 1.05 \times 2 - 0.52 \times 0.30 \times 2 - 1/4 \times \pi \times 0.40^2 \times 2$	m <sup>2</sup>	5.3
基礎碎石	RC-40 t=15cm	$1.00 \times 0.90$	m <sup>2</sup>	0.9

# 排水構造物工 単位数計算書

種 別 : 集水樹工  
 細 別 : 2号集水樹  
 規 格 : 500×500

1箇所当り



名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
グレーチング蓋	500×500用 T-2 細目		枚	1.0
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.80 \times 0.80 \times 0.90 - 0.50 \times 0.50 \times 0.75 - 0.49 \times 0.30 \times 0.15 - 1/4 \times \pi \times 0.30^2 \times 0.15$	m <sup>3</sup>	0.36
型 枠		$(0.80 + 0.50) \times 0.90 \times 4 - 0.49 \times 0.30 \times 2 - 1/4 \times \pi \times 0.30^2 \times 2$	m <sup>2</sup>	4.2
基礎碎石	RC-40 t=15cm	$0.90 \times 0.90$	m <sup>2</sup>	0.8











舗装工数量計算書

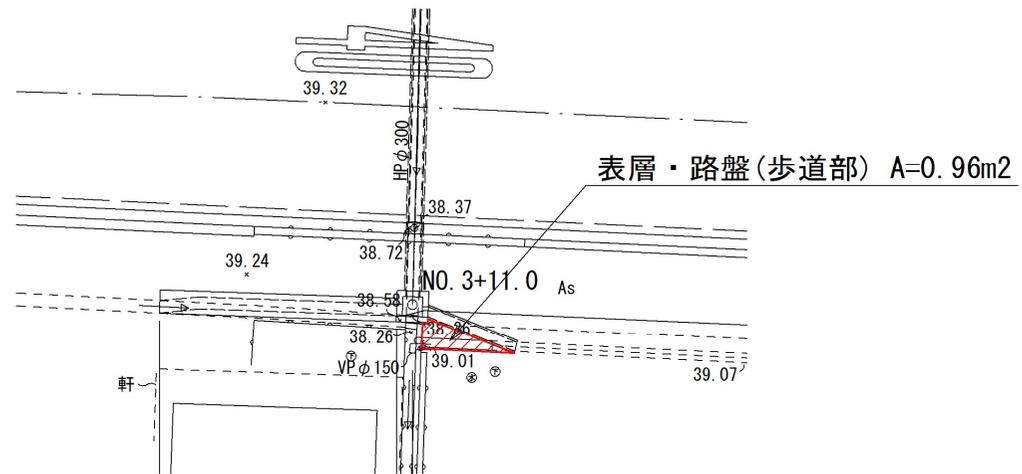
測点	距離	修正距離	表層(歩道部)			摘要	修正距離	路盤(歩道部)			摘要
			幅	平均幅	面積			幅	平均幅	面積	
NO.0	0.00	0.00	0.00	-	-		0.00	0.00	-	-	
NO.0+8.3	8.30	8.30	0.00	0.000	0.00		8.30	0.00	0.000	0.00	
同点	0.00	0.00	1.46	0.730	0.00	NO.0+8.3'断面より	0.00	1.46	0.730	0.00	NO.0+8.3'断面より
NO.0+13.4	5.10	5.10	1.46	1.460	7.45	NO.0+8.3'断面より	5.10	1.46	1.460	7.45	NO.0+8.3'断面より
同点	0.00	0.00			0.00	車道部	0.00			0.00	車道部
NO.0+19.6	6.20	6.20					6.20				
同点	0.00	0.00	1.86	-	-	NO.1断面より	0.00	1.86	-	-	NO.1断面より
NO.1	0.40	0.40	1.86	1.860	0.74		0.40	1.86	1.860	0.74	
NO.1+2.5	2.50	2.50	1.84	1.850	4.63		2.50	1.84	1.850	4.63	
同点	0.00	0.00	0.50	1.170	0.00	NO.1+2.5'断面より	0.00	0.50	1.170	0.00	NO.1+2.5'断面より
NO.1+11.0	8.50	8.50	0.50	0.500	4.25		8.50	0.50	0.500	4.25	
NO.1+11.6	0.60	0.60	0.50	0.500	0.30	NO.1+11.0断面より	0.60	0.50	0.500	0.30	NO.1+11.0断面より
同点	0.00	0.00	0.50	0.500	0.00	NO.2断面より	0.00	0.50	0.500	0.00	NO.2断面より
NO.2	8.40	8.40	0.50	0.500	4.20		8.40	0.50	0.500	4.20	
NO.3	20.00	20.00	1.00	0.750	15.00		20.00	1.00	0.750	15.00	

## 舗装工数量計算書

測点	距離	修正距離	表層(歩道部)			摘要	修正距離	路盤(歩道部)			摘要
			幅	平均幅	面積			幅	平均幅	面積	
NO. 3+0.4	0.40	0.40	1.00	1.000	0.40	NO. 3断面より	0.40	1.00	1.000	0.40	NO. 3断面より
同点	0.00	0.00	0.00	0.500	0.00		0.00	0.00	0.500	0.00	
NO. 3+1.7	1.30	1.30	0.00	0.000	0.00		1.30	0.00	0.000	0.00	
同点	0.00	0.00	1.61	0.805	0.00	NO. 3+0.9'断面より	0.00	1.61	0.805	0.00	NO. 3+0.9'断面より
NO. 3+3.0	1.30	1.30	1.61	1.610	2.09	NO. 3+0.9'断面より	1.30	1.61	1.610	2.09	NO. 3+0.9'断面より
同点	0.00	0.00			0.00	車道部	0.00			0.00	車道部
NO. 3+8.9	5.90	5.90					5.90				
同点	0.00	0.00	1.60	-	-	NO. 3+11.0断面より	0.00	1.60	-	-	NO. 3+11.0断面より
NO. 3+11.0	2.10	2.10	1.60	1.600	3.36		2.10	1.60	1.600	3.36	
NO. 3+11.0付近					0.96	別紙計算書より				0.96	別紙計算書より
	m	m			m <sup>2</sup>		m			m <sup>2</sup>	
	71.00	71.00			43.38		71.00			43.38	

# 舗装工数量計算書

表層・路盤(歩道部)  
(NO. 3+11.0付近)



表層(歩道部)	A = 0.96m <sup>2</sup>
路盤(歩道部)	A = 0.96m <sup>2</sup>

舗装工数量計算書

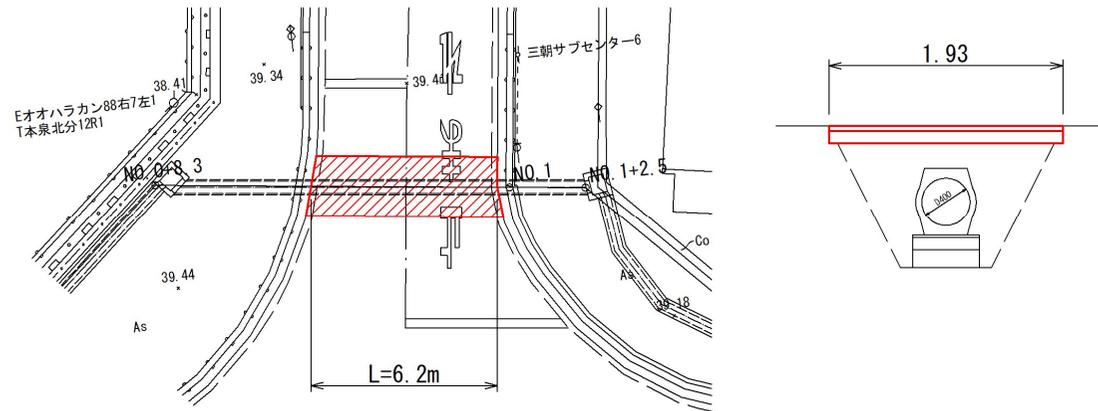
測点	距離	修正距離	表層(車道部)			摘要	修正距離	路盤(車道部)			摘要
			幅	平均幅	面積			幅	平均幅	面積	
NO.0	0.00	0.00	0.00	-	-		0.00	0.00	-	-	
NO.0+8.3	8.30	8.30	0.00	0.000	0.00		8.30	0.00	0.000	0.00	
同点	0.00	0.00	0.00	0.000	0.00		0.00	0.00	0.000	0.00	
NO.0+13.4	5.10	5.10	0.00	0.000	0.00		5.10	0.00	0.000	0.00	
同点	0.00	0.00	0.00	0.000	0.00		0.00	0.00	0.000	0.00	
NO.0+19.6	6.20	6.20			11.97	別紙計算書より	6.20			11.97	別紙計算書より
同点	0.00	0.00					0.00				
NO.1	0.40	0.40	0.00	-	-		0.40	0.00	-	-	
NO.1+2.5	2.50	2.50	0.00	0.000	0.00		2.50	0.00	0.000	0.00	
同点	0.00	0.00	0.00	0.000	0.00		0.00	0.00	0.000	0.00	
NO.1+11.0	8.50	8.50	0.00	0.000	0.00		8.50	0.00	0.000	0.00	
NO.1+11.6	0.60	0.60	0.00	0.000	0.00		0.60	0.00	0.000	0.00	
同点	0.00	0.00	0.00	0.000	0.00		0.00	0.00	0.000	0.00	
NO.2	8.40	8.40	0.00	0.000	0.00		8.40	0.00	0.000	0.00	
NO.3	20.00	20.00	0.00	0.000	0.00		20.00	0.00	0.000	0.00	

## 舗装工数量計算書

測点	距離	修正距離	表層(車道部)			摘要	修正距離	路盤(車道部)			摘要
			幅	平均幅	面積			幅	平均幅	面積	
NO. 3+0.4	0.40	0.40	0.00	0.000	0.00		0.40	0.00	0.000	0.00	
同点	0.00	0.00	0.00	0.000	0.00		0.00	0.00	0.000	0.00	
NO. 3+1.7	1.30	1.30	0.00	0.000	0.00		1.30	0.00	0.000	0.00	
同点	0.00	0.00	0.00	0.000	0.00		0.00	0.00	0.000	0.00	
NO. 3+3.0	1.30	1.30	0.00	0.000	0.00		1.30	0.00	0.000	0.00	
同点	0.00	0.00	0.00	0.000	0.00		0.00	0.00	0.000	0.00	
NO. 3+8.9	5.90	5.90	0.00	0.000	0.00		5.90	0.00	0.000	0.00	
同点	0.00	0.00			9.44	別紙計算書より	0.00			9.44	別紙計算書より
NO. 3+11.0	2.10	2.10					2.10				
	m	m			m <sup>2</sup>		m			m <sup>2</sup>	
	71.00	71.00			21.41		71.00			21.41	

# 舗装工数量計算書

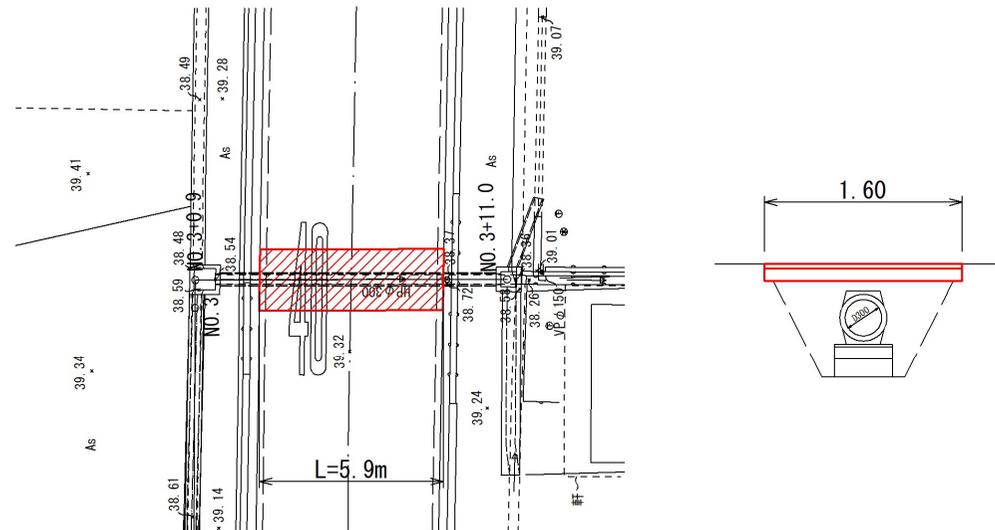
表層・路盤(車道部)  
(NO.0+13.4~NO.0+19.6)



表層(車道部)  $A = 1.93 * 6.2 = 11.97\text{m}^2$   
路盤(車道部)  $A = 1.93 * 6.2 = 11.97\text{m}^2$

# 舗装工数量計算書

表層・路盤(車道部)  
(NO. 3+3.0~NO. 3+8.9)



表層(車道部)  $A = 1.60 * 5.9 = 9.44\text{m}^2$   
路盤(車道部)  $A = 1.60 * 5.9 = 9.44\text{m}^2$



## 縁石工延長調書

種 別：縁石工  
 細 別：1号歩車道境界ブロック  
 規 格：エプロン付 在来品再利用

単 位：m

測 点	数 量	摘 要
NO. 0+13.4付近	2.00	
NO. 0+19.6付近	2.00	
NO. 3+3.0付近	3.00	
合 計	7.00	

# 縁石工延長調書

種 別：縁石工  
 細 別：2号歩車道境界ブロック  
 規 格：C種 在来品再利用

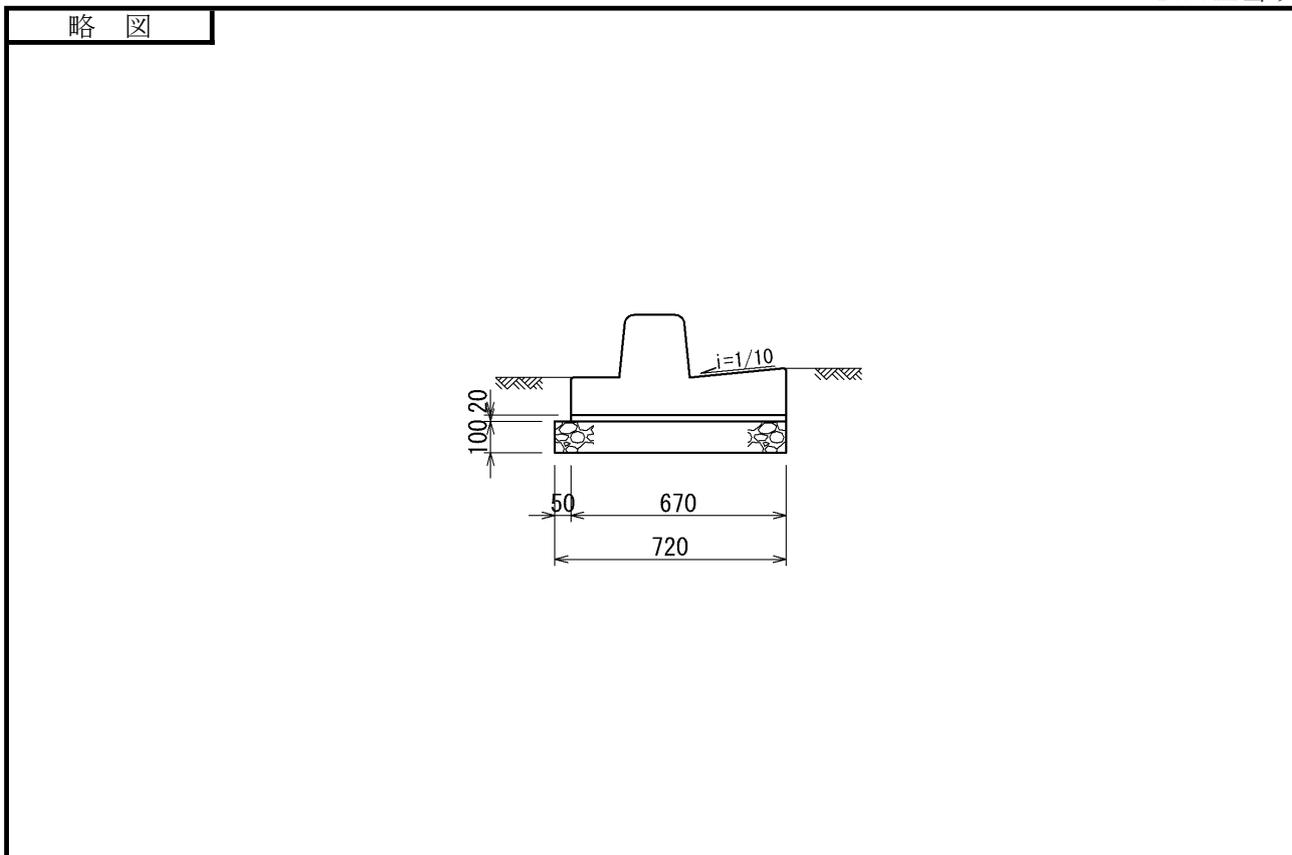
単 位：m

測 点	数 量	摘 要
NO. 3+8.9付近	2.00	
合 計	2.00	

# 縁石工 単位数計算書

種 別 : 縁石工  
 細 別 : 1号歩車道境界ブロック  
 規 格 : エプロン付 在来品再利用

10.0m当り

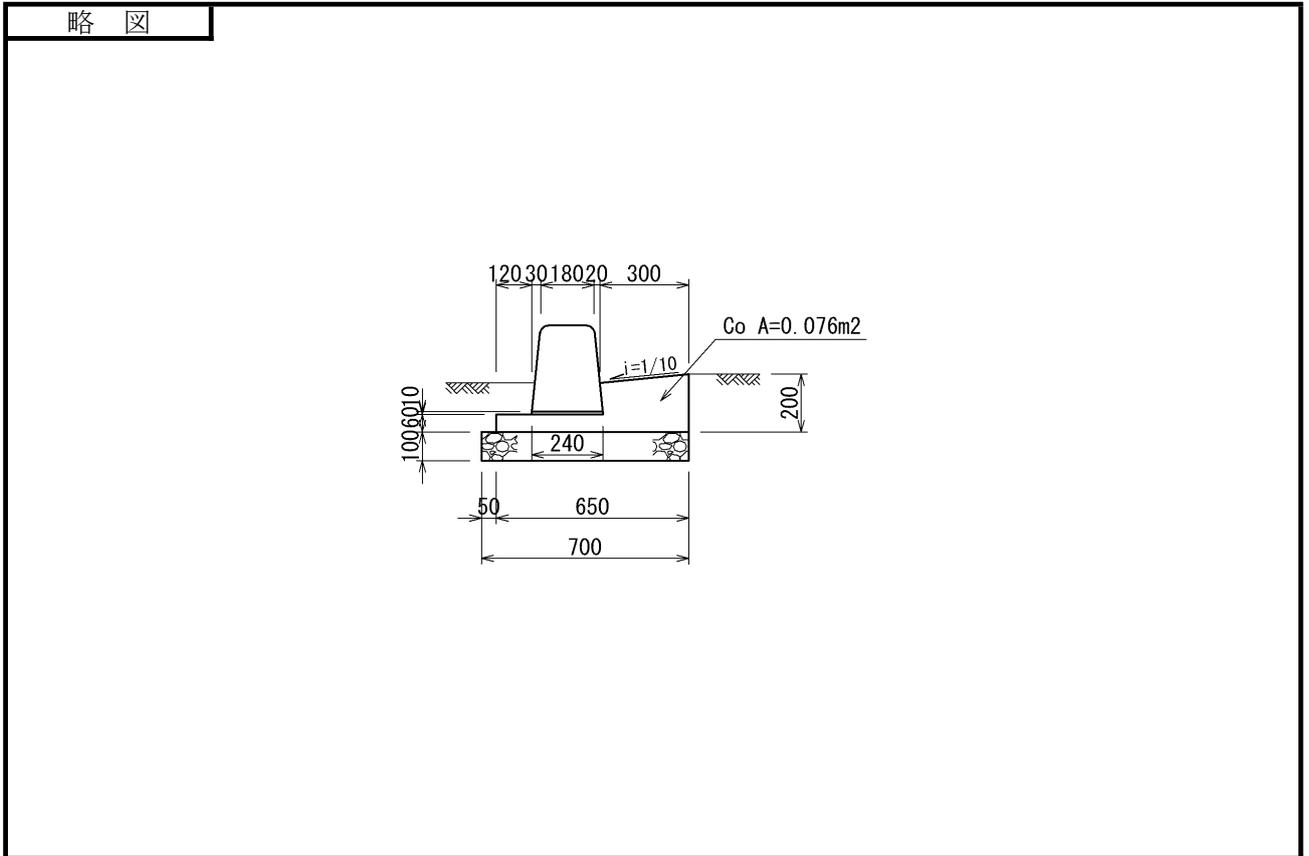


名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
歩車道境界ブロック	エプロン付 在来品再利用		m	10.0
敷モルタル	1:03	$0.67 \times 0.02 \times 10.0$	m <sup>3</sup>	0.13
基礎碎石	RC-40 t=10cm	$0.72 \times 10.0$	m <sup>2</sup>	7.2

# 縁石工 単位数計算書

種 別 : 縁石工  
 細 別 : 2号歩車道境界ブロック  
 規 格 : C種 在来品再利用

10.0m当り

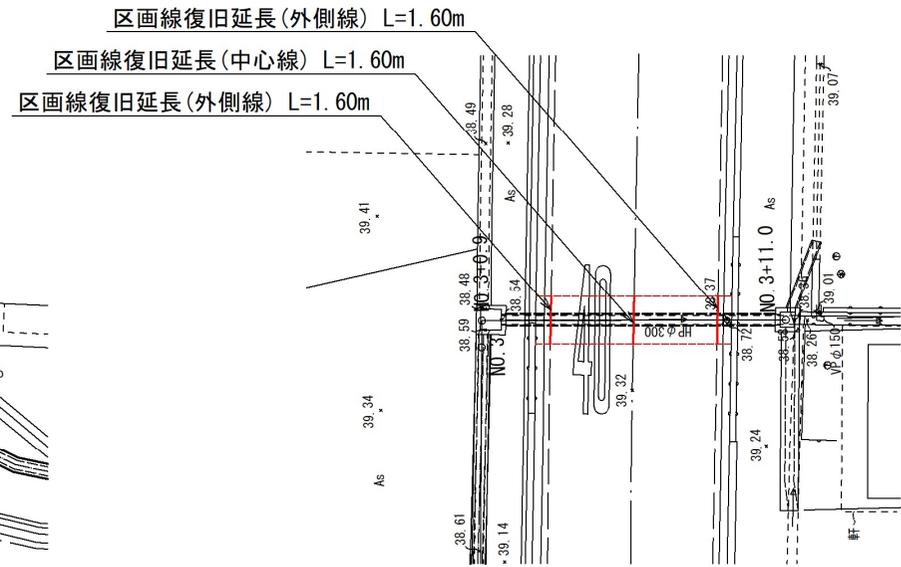
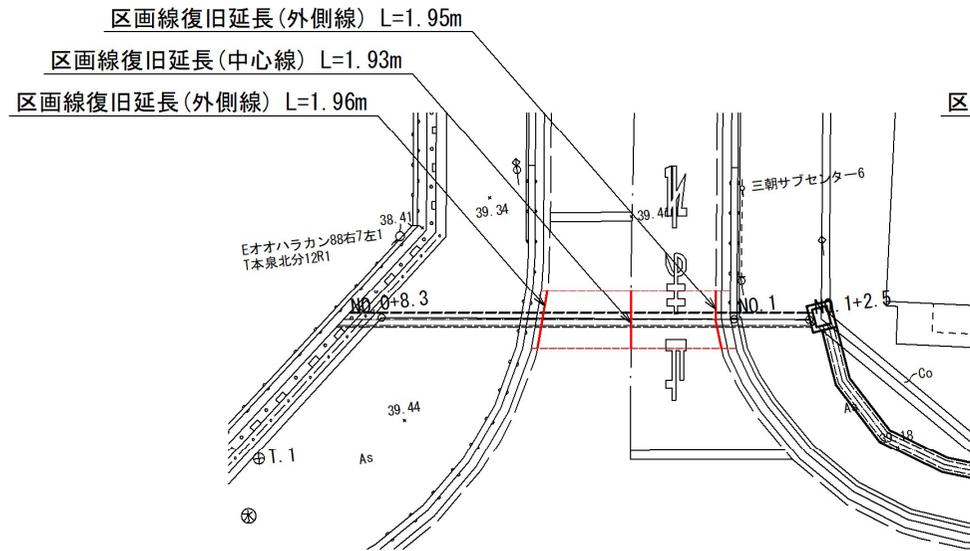


名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
歩車道境界ブロック	C種 在来品再利用		m	10.0
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.076 \times 10.0$	m <sup>3</sup>	0.76
型 枠		$(0.06 + 0.20) \times 10.0$	m <sup>2</sup>	2.6
敷モルタル	1:03	$0.24 \times 0.01 \times 10.0$	m <sup>3</sup>	0.02
基礎砕石	RC-40 t=10cm	$0.70 \times 10.0$	m <sup>2</sup>	7.0



# 区画線工 数量算書

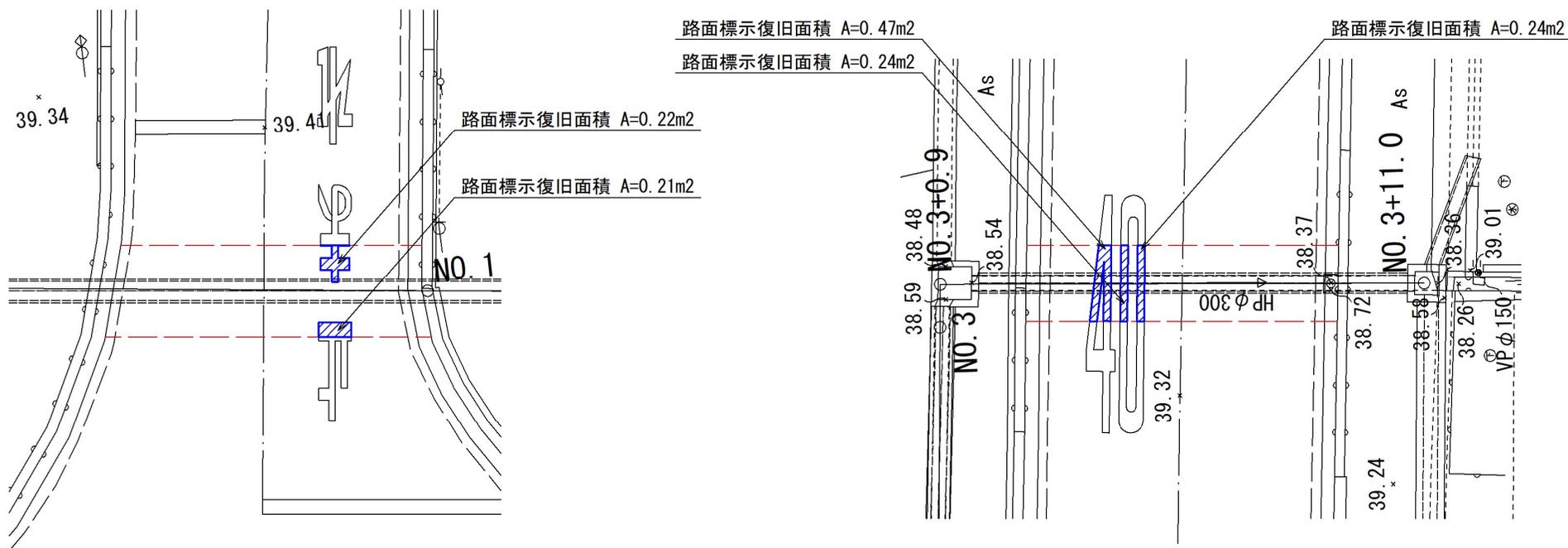
## 区画線工 (区画線)



熔融式区画線 (実線 白 W=15cm) L = 1.95+1.93+1.96+1.60+1.60+1.60 = 10.64m

# 区画線工 数量算書

## 区画線工 (路面標示)



溶融式路面標示 (実線 白 W=15cm換算)  $L = (0.22+0.21+0.47+0.24+0.24)/0.15 = 9.20\text{m}$

## 構造物撤去工 数量集計表

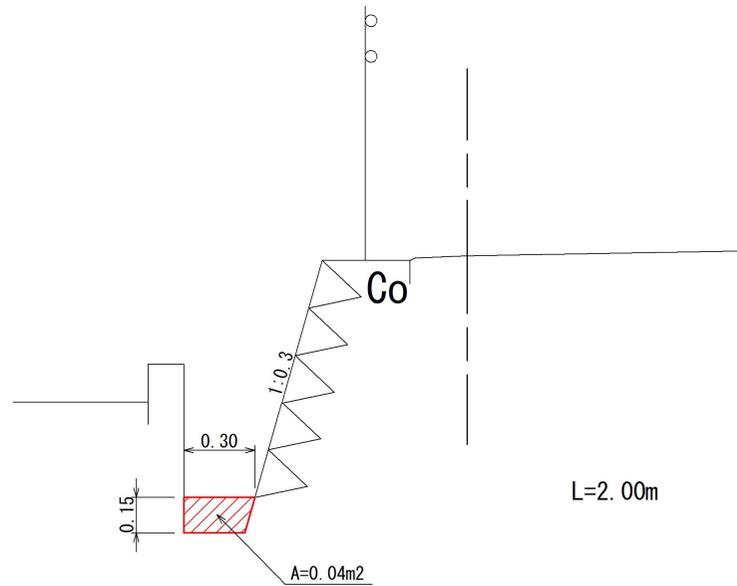
レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	数量	摘要
構造物撤去工	構造物取壊し工	コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	m3	10.1	
		舗装版破碎	t=3cm アスファルト舗装版	m2	42.4	
		〃	t=4cm アスファルト舗装版	m2	21.4	
		舗装版切断	t=3cm アスファルト舗装版	m	65.6	
		〃	t=4cm アスファルト舗装版	m	24.4	
		コンクリートブロック撤去		m2	2.4	
	排水構造物撤去工	自由勾配側溝撤去	B300	m	28.8	
		ヒューム管撤去	D300	m	9.0	
		プレキャストU型側溝撤去	240 再利用	m	2.4	
		蓋版撤去	コンクリート蓋 40kg/枚以下	枚	38	
		〃	グレーチング蓋 40kg/枚以下	枚	5	
	縁石撤去工	歩車道境界ブロック撤去	エプロン付 再利用	m	7.0	
		歩車道境界ブロック撤去	C種 再利用	m	2.0	
	運搬処理工	殻運搬処理	コンクリート殻	m3	10.1	
		〃	アスファルト殻	m3	2.1	1.27+0.86
		〃	コンクリート蓋	t	(1.2)	※コンクリート殻へ計上





# 構造物撤去工数量計算書

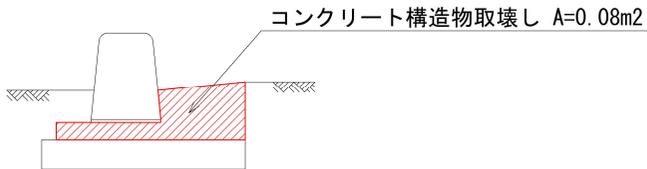
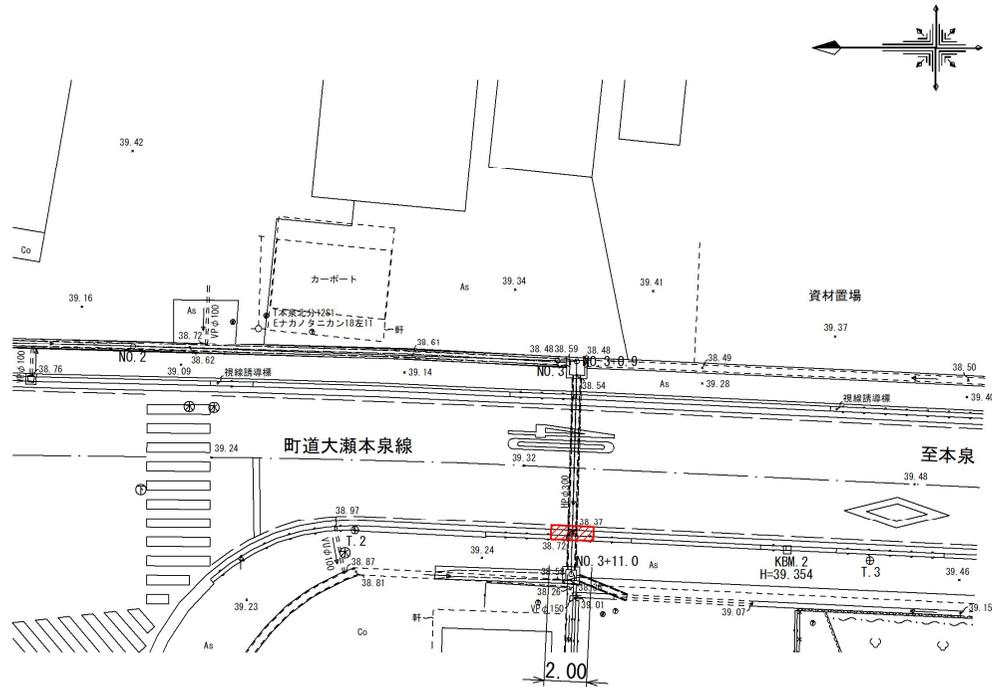
コンクリート構造物取壊し  
(NO. 0+8.3付近 水路底)



コンクリート構造物取壊し  $V = 0.04 * 2.00 = 0.08\text{m}^3$

# 構造物撤去工数量計算書

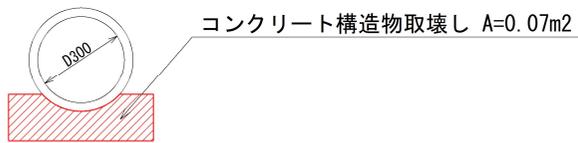
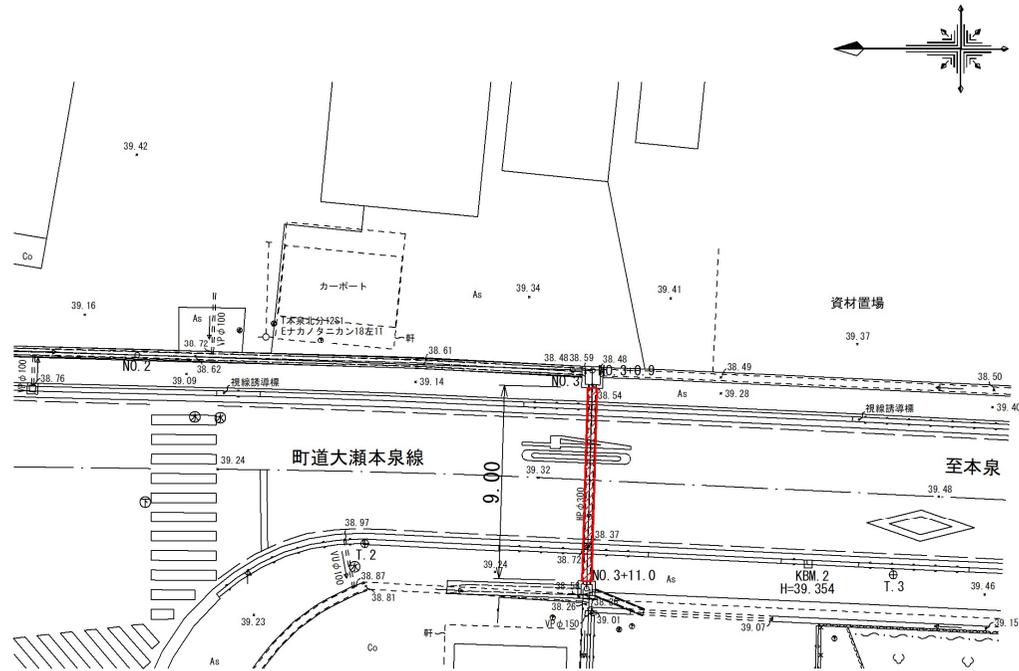
## コンクリート構造物取壊し (歩車道境界ブロック)



$$\text{コンクリート構造物取壊し } V = 0.08 * 2.00 = 0.16\text{m}^3$$

# 構造物撤去工数量計算書

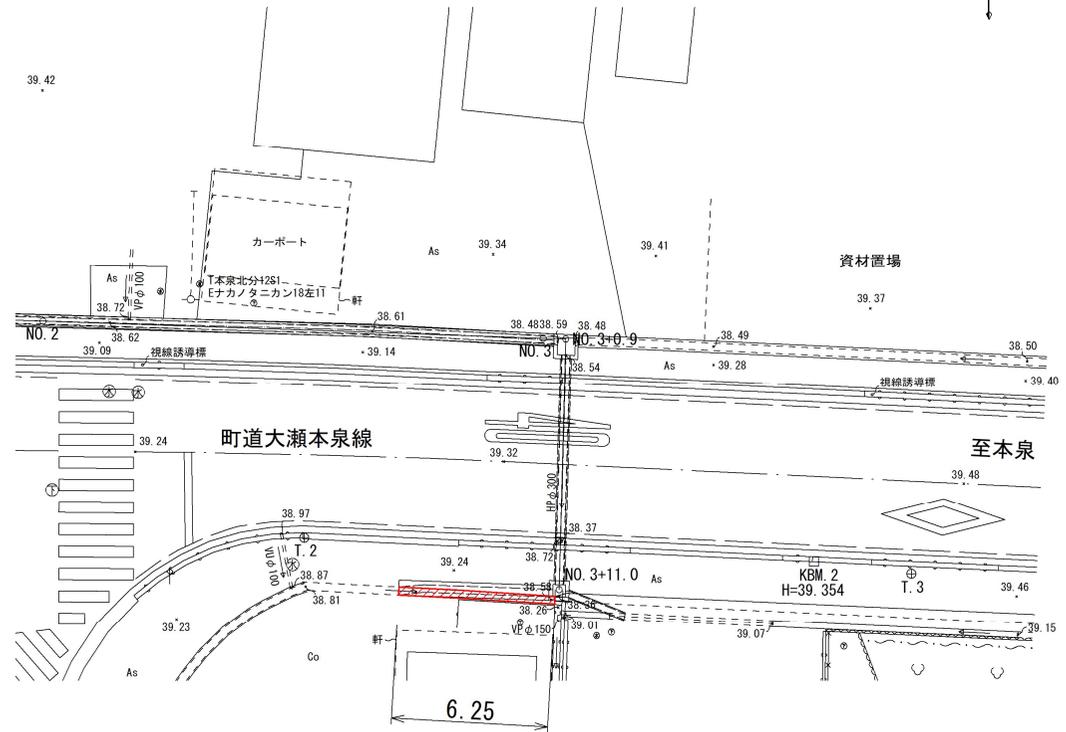
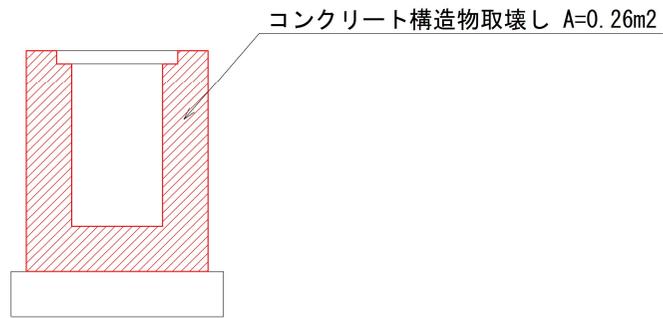
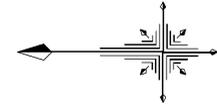
## コンクリート構造物取壊し (ヒューム管90° 固定基礎)



コンクリート構造物取壊し  $V = 0.07 * 9.00 = 0.63\text{m}^3$

# 構造物撤去工数量計算書

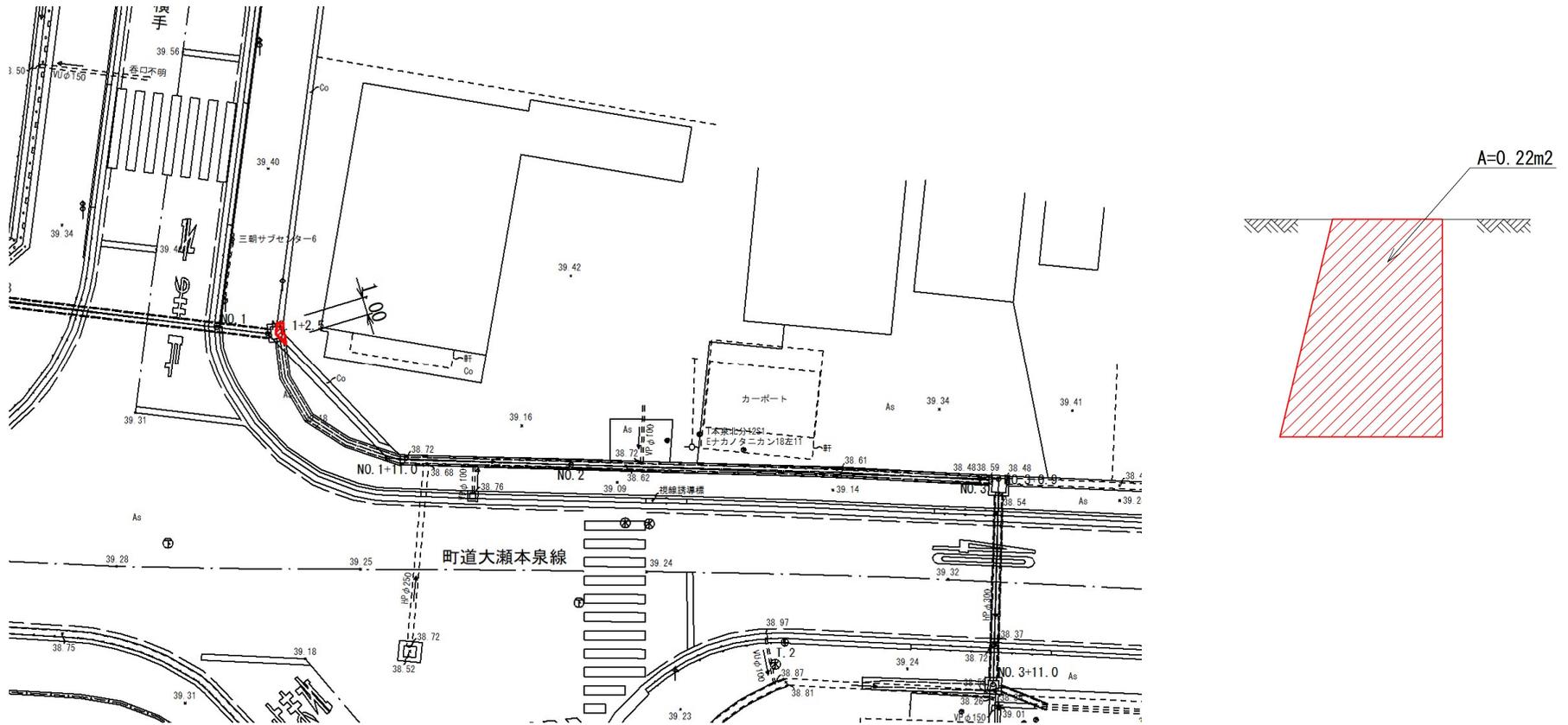
## コンクリート構造物取壊し (現場打ちU型側溝)



コンクリート構造物取壊し  $V = 0.26 * 6.25 = 1.63\text{m}^3$

# 構造物撤去工数量計算書

## コンクリート構造物取壊し (コンクリート擁壁)



コンクリート構造物取壊し  $V = 0.22 * 1.00 = 0.22\text{m}^3$

構造物撤去工 数量計算書

測点	距離	修正距離	舗装版破碎(t=3cm)			摘要	修正距離				摘要
			幅	平均幅	面積			幅	平均幅	面積	
NO.0	0.00	0.00	0.00	-	-						
NO.0+8.3	8.30	8.30	0.00	0.000	0.00						
同点	0.00	0.00	1.46	0.730	0.00	NO.0+8.3'断面より					
NO.0+13.4	5.10	5.10	1.46	1.460	7.45	NO.0+8.3'断面より					
同点	0.00	0.00			0.00	車道部					
NO.0+19.6	6.20	6.20									
同点	0.00	0.00	1.86	-	-	NO.1断面より					
NO.1	0.40	0.40	1.86	1.860	0.74						
NO.1+2.5	2.50	2.50	1.84	1.850	4.63						
同点	0.00	0.00	0.63	1.170	0.00	NO.1+2.5'断面より					
NO.1+11.0	8.50	8.50	1.15	0.500	4.25						
NO.1+11.6	0.60	0.60	1.15	0.500	0.30	NO.1+11.0断面より					
同点	0.00	0.00	0.54	0.500	0.00	NO.2断面より					
NO.2	8.40	8.40	0.54	0.500	4.20						
NO.3	20.00	20.00	1.00	0.750	15.00						

構造物撤去工 数量計算書

測点	距離	修正距離	舗装版破碎(t=3cm)			摘要	修正距離				摘要
			幅	平均幅	面積			幅	平均幅	面積	
NO. 3+0.4	0.40	0.40	1.00	1.000	0.40	NO. 3断面より					
同点	0.00	0.00	0.00	0.500	0.00						
NO. 3+1.7	1.30	1.30	0.00	0.000	0.00						
同点	0.00	0.00	1.61	0.805	0.00	NO. 3+0.9'断面より					
NO. 3+3.0	1.30	1.30	1.61	1.610	2.09	NO. 3+0.9'断面より					
同点	0.00	0.00			0.00	車道部					
NO. 3+8.9	5.90	5.90									
同点	0.00	0.00	1.60	-	-	NO. 3+11.0断面より					
NO. 3+11.0	2.10	2.10	1.60	1.600	3.36						
	m	m			m2		m			m2	
	71.00	71.00			42.42						

構造物撤去工 数量計算書

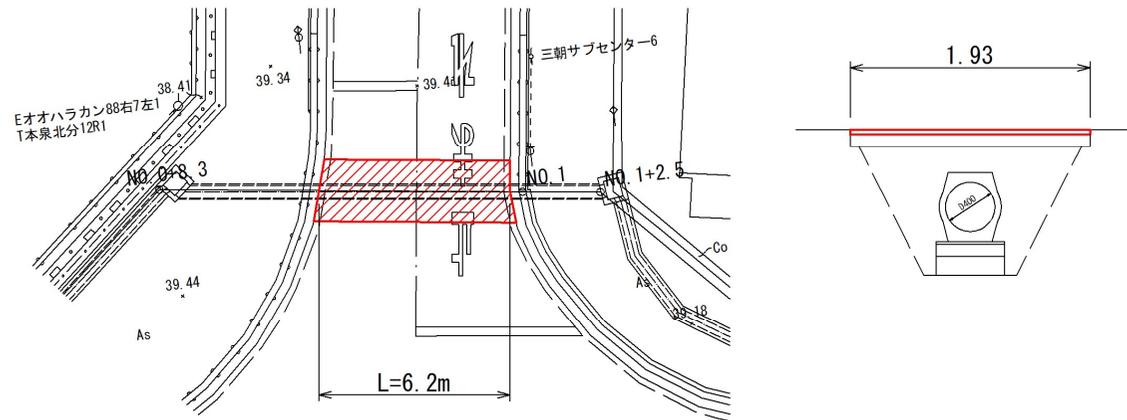
測点	距離	修正距離	舗装版破碎(t=4cm)			摘要	修正距離				摘要
			幅	平均幅	面積			幅	平均幅	面積	
NO.0	0.00	0.00	0.00	-	-						
NO.0+8.3	8.30	8.30	0.00	0.000	0.00						
NO.0+9.2	0.90	0.90	0.00	0.000	0.00						
同点	0.00	0.00	0.00	0.000	0.00						
NO.0+13.4	4.20	4.20	0.00	0.000	0.00						
同点	0.00	4.65			11.97	別紙計算書より					
NO.0+19.6	6.20	6.20									
同点	0.00	0.00	0.00	-	-						
NO.1	0.40	0.40	0.00	0.000	0.00						
NO.1+2.5	2.50	2.50	0.00	0.000	0.00						
NO.1+3.1	0.60	5.45	0.00	0.000	0.00						
同点	0.00	0.00	0.00	0.000	0.00						
NO.1+11.0	7.90	8.45	0.00	0.000	0.00						
NO.1+11.6	0.60	0.63	0.00	0.000	0.00						
同点	0.00	0.00	0.00	0.000	0.00						

構造物撤去工 数量計算書

測 点	距 離	修正距離	舗装版破碎 (t=4cm)			摘 要	修正距離				摘 要
			幅	平均幅	面 積			幅	平均幅	面 積	
NO. 2	8.40	8.40	0.00	0.000	0.00						
NO. 3	20.00	20.00	0.00	0.000	0.00						
NO. 3+0.4	0.40	0.40	0.00	0.000	0.00						
同 点	0.00	0.00	0.00	0.000	0.00						
NO. 3+1.7	1.30	1.30	0.00	0.000	0.00						
同 点	0.00	0.00	0.00	0.000	0.00						
NO. 3+3.0	1.30	1.30	0.00	0.000	0.00						
同 点	0.00	0.00			9.44	別紙計算書より					
NO. 3+8.9	5.90	5.90									
同 点	0.00	0.00	0.00	-	-						
NO. 3+11.0	2.10	2.10	0.00	0.000	0.00						
	m 71.00	m 81.08			m2 21.41		m			m2	

# 構造物撤去工数量計算書

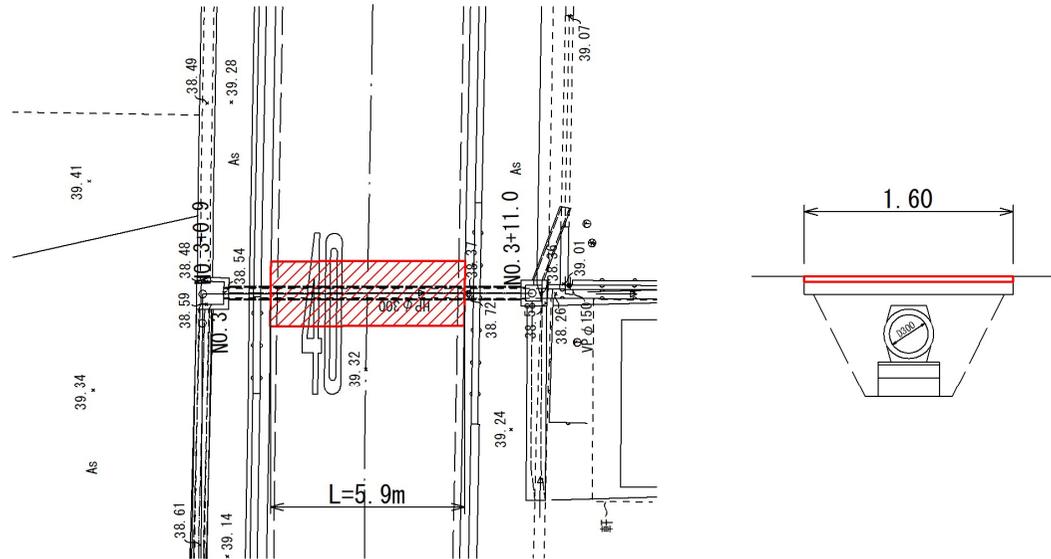
舗装版破碎 (t=4cm)  
(NO. 0+13.4~NO. 0+19.6)



舗装版破碎 (t=4cm)  $A = 1.93 * 6.2 = 11.97\text{m}^2$

# 構造物撤去工数量計算書

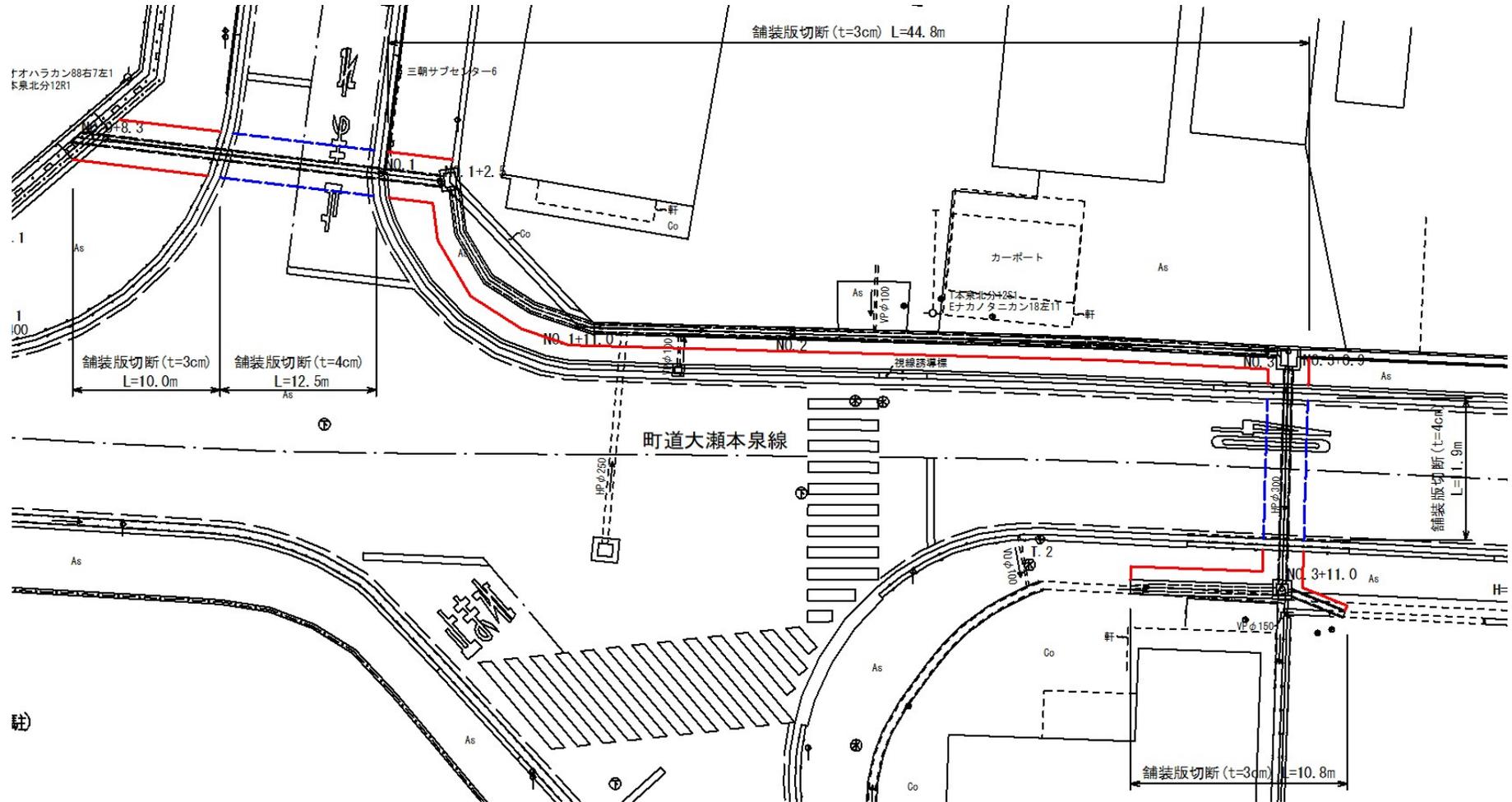
舗装版破碎 (t=4cm)  
(NO. 0+13.4~NO. 0+19.6)



舗装版破碎 (t=4cm)  $A = 1.60 * 5.9 = 9.44\text{m}^2$

# 構造物撤去工数量計算書

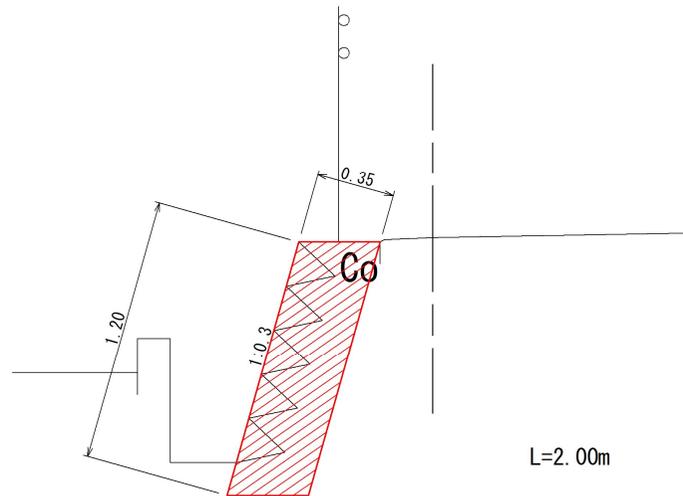
## 構造物取壊し工 舗装版切断



舗装版切断(アスファルト舗装 t=3cm)	$L = 10.0 + 44.8 + 10.8 =$	65.6m
舗装版切断(アスファルト舗装 t=4cm)	$L = 12.5 + 11.9 =$	24.4m

# 構造物撤去工数量計算書

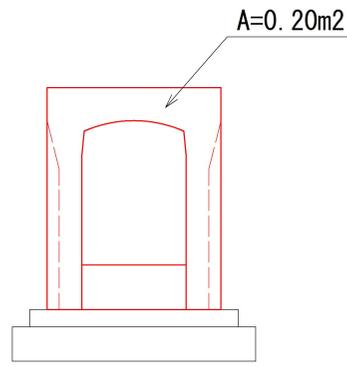
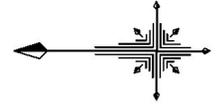
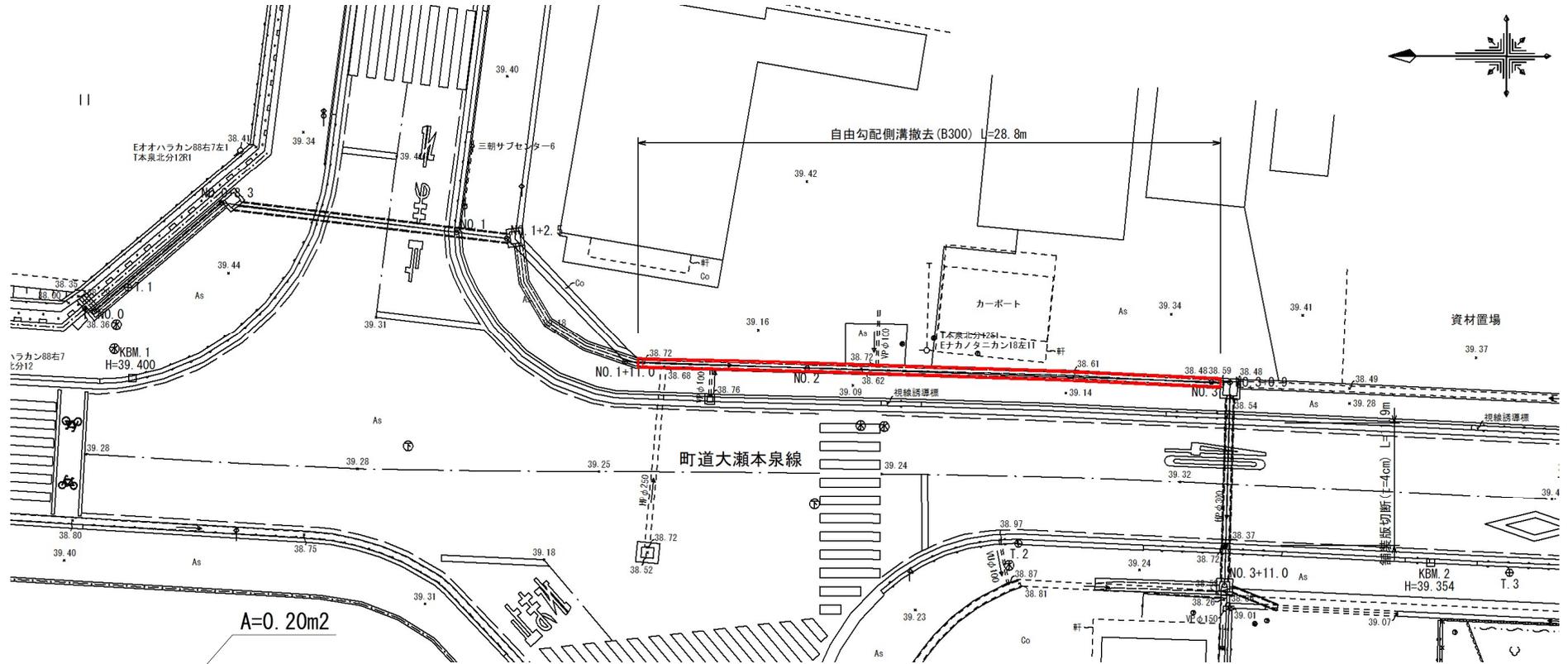
## コンクリートブロック撤去 (NO. 0+8.3付近)



コンクリートブロック撤去  $A = 1.20 * 2.00 = 2.40\text{m}^2$   
 $V = 2.40 * 0.35 = 0.84\text{m}^3$

# 構造物撤去工数量計算書

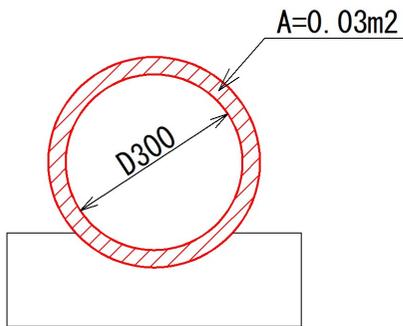
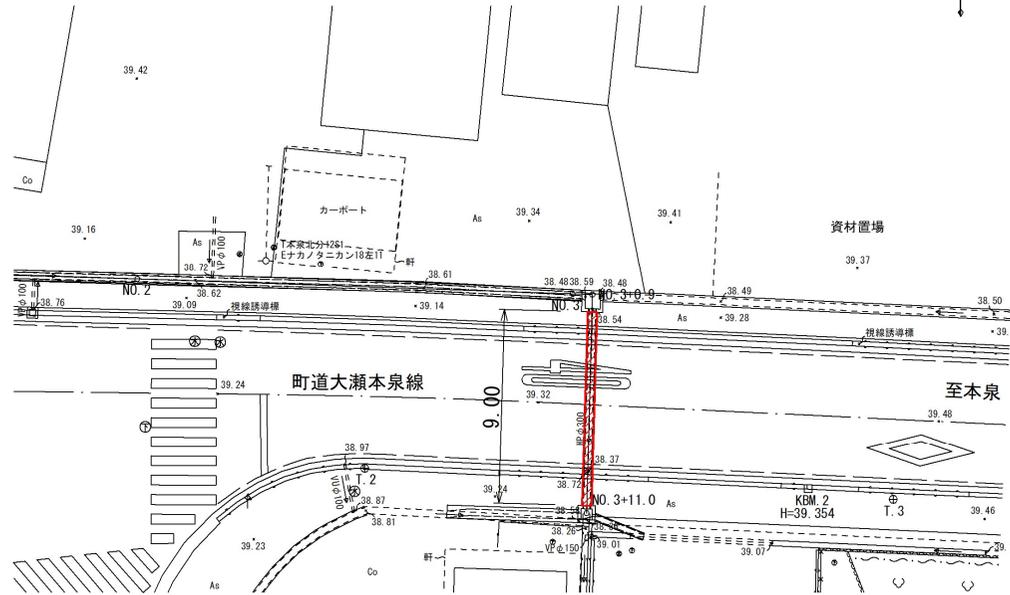
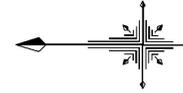
## 自由勾配側溝撤去 (B300)



自由勾配側溝撤去 (B300) L = 28.8m  
 V = 0.20 \* 28.8 = 5.76m<sup>3</sup>

# 構造物撤去工数量計算書

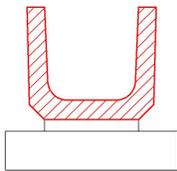
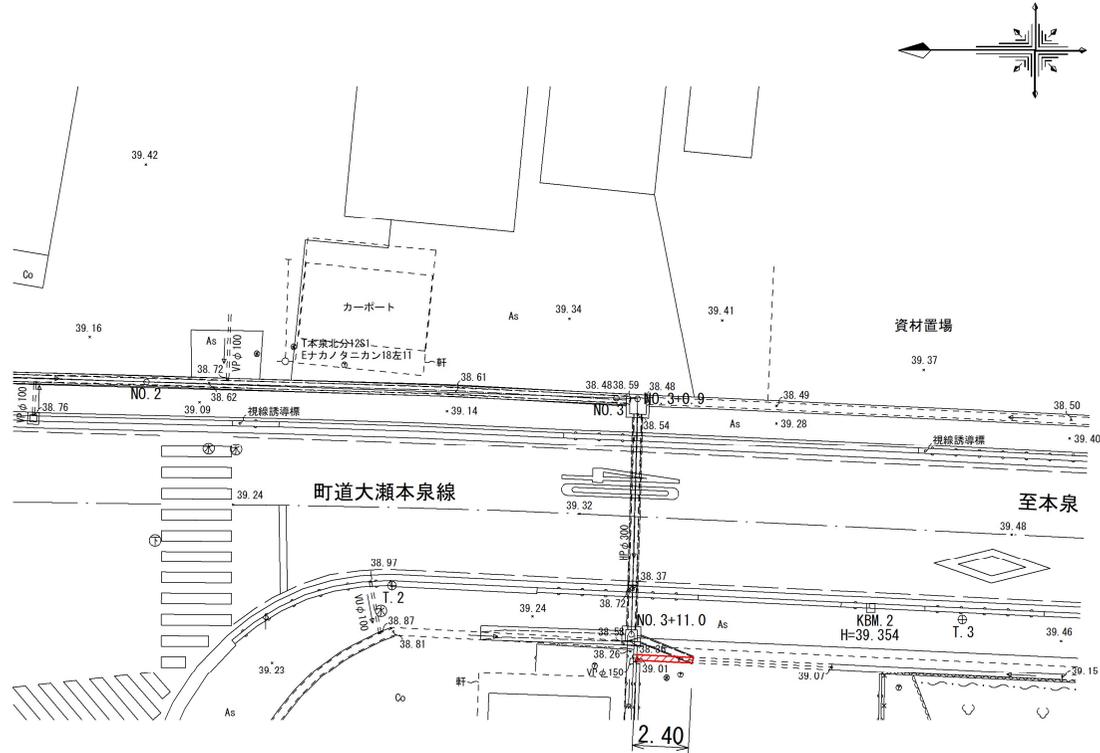
## ヒューム管撤去 (D300)



ヒューム管撤去(D300) L = 9.00m  
V = 0.03 \* 9.00 = 0.27m<sup>3</sup>

# 構造物撤去工数量計算書

## プレキャストU型側溝撤去 (240)



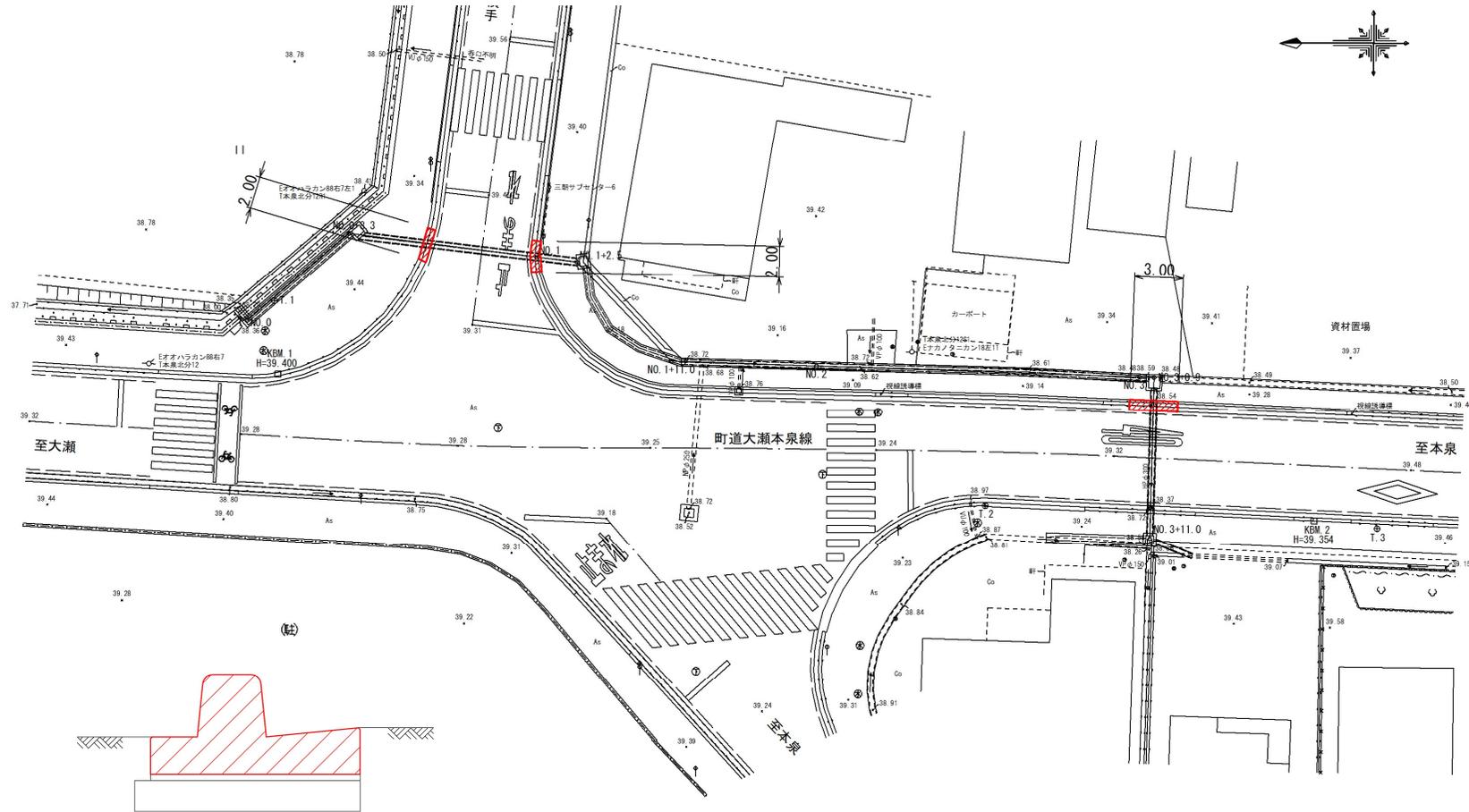
プレキャストU型側溝撤去(240) L= 2.40m (再利用)





# 構造物撤去工数量計算書

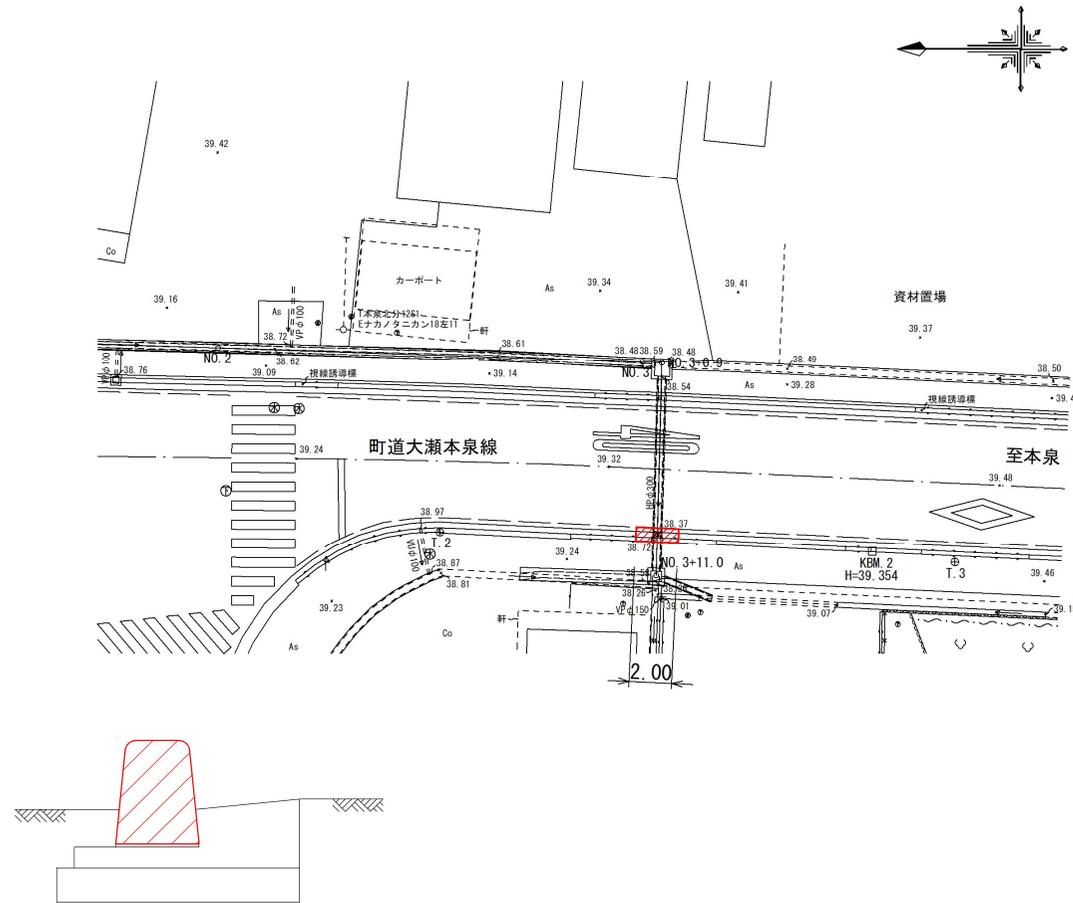
## 歩行道境界ブロック撤去 (エプロン付)



歩行道境界ブロック撤去(エプロン付)  $L = 2.00 + 2.00 + 3.00 = 7.00\text{m}$  (再利用)

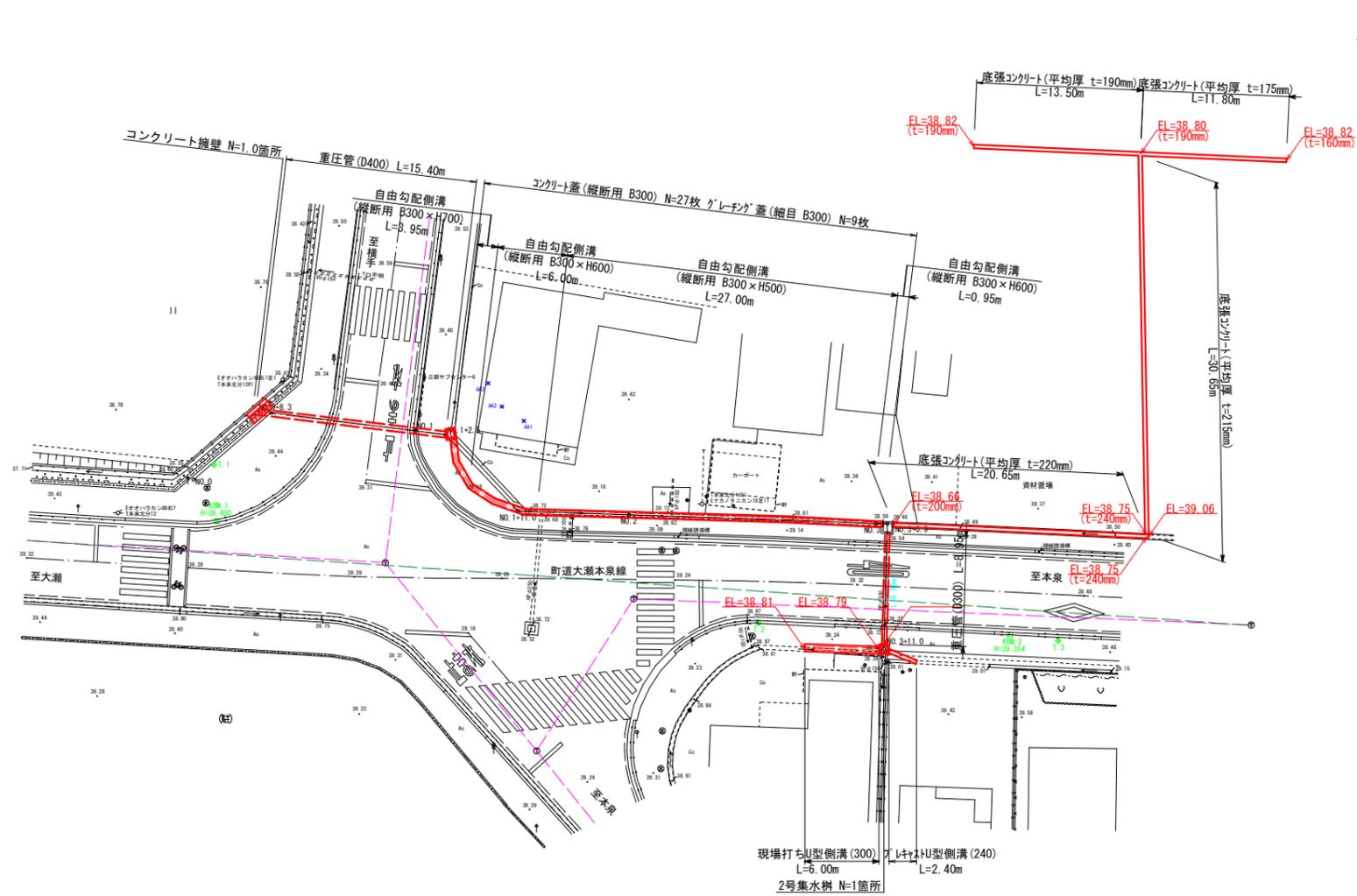
# 構造物撤去工数量計算書

## 歩車道境界ブロック撤去 (C種)

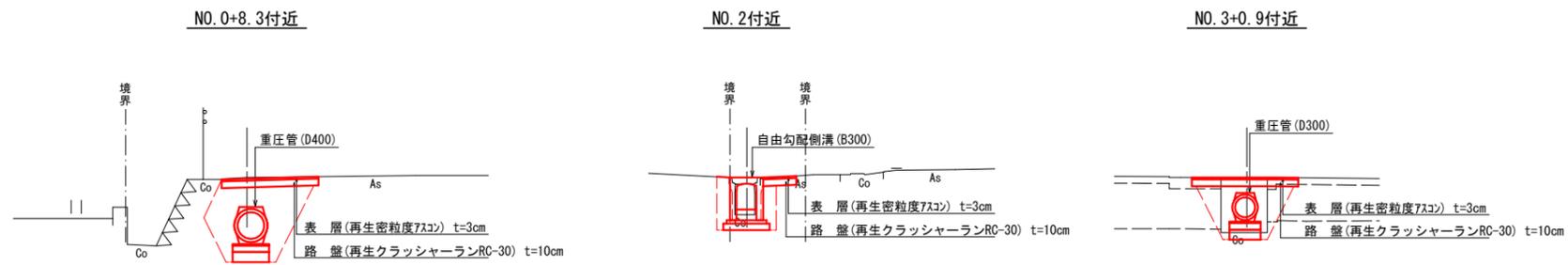


歩車道境界ブロック撤去(C種) L= 2.00m (再利用)

平面図 S=1:250



標準断面図 S=1:50

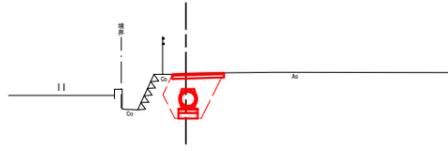


図名	平面図・標準断面図		
事業名	東伯郡三朝町大字本泉		
位置	町道大瀬本泉線側溝改修工事		
工事名	縮尺	図示	単位
			M
図面番号	全 4 葉中其の 1		
責任者	三朝町建設水道課長 藤井和正		
令和 6年度	三朝町		

NO. 0+8.3

GH-39.40  
FH-39.38

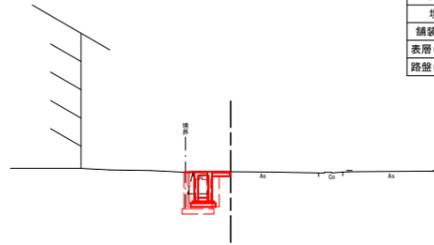
床掘	1.6
埋戻	1.0
舗装版破砕	1.46
表層(歩道部)	1.46
路盤(歩道部)	1.46



NO. 1+2.5

GH-39.28  
FH-39.28

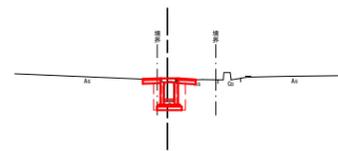
床掘	0.6
埋戻	0.3
舗装版破砕	0.63
表層(歩道部)	0.50
路盤(歩道部)	0.50



NO. 3

GH-38.60  
FH-39.26

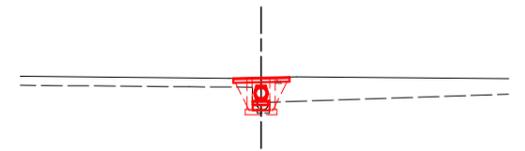
床掘	0.5
埋戻	0.3
舗装版破砕	1.00
表層(歩道部)	1.00
路盤(歩道部)	1.00



NO. 3+11.0

GH-39.28  
FH-39.28

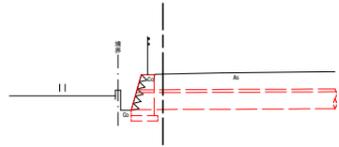
床掘	1.0
埋戻	0.6
舗装版破砕	1.60
表層(歩道部)	1.60
路盤(歩道部)	1.60



NO. 0+8.3

GH-39.40  
FH-39.38

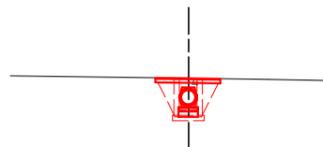
床掘	-
埋戻	-
舗装版破砕	-
表層(歩道部)	-
路盤(歩道部)	-



NO. 1+2.5

GH-39.28  
FH-39.28

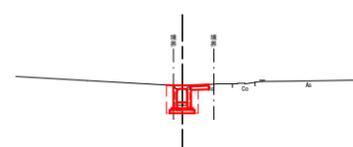
床掘	1.4
埋戻	0.8
舗装版破砕	1.84
表層(歩道部)	1.84
路盤(歩道部)	1.84



NO. 2

GH-39.08  
FH-39.08

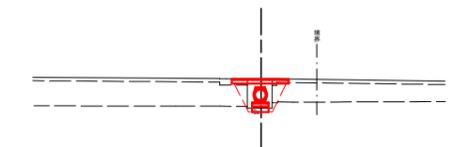
床掘	0.4
埋戻	0.3
舗装版破砕	0.54
表層(歩道部)	0.50
路盤(歩道部)	0.50



NO. 3+0.9

GH-39.26  
FH-39.26

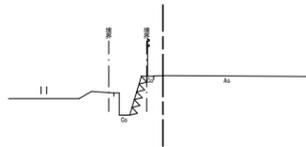
床掘	1.0
埋戻	0.6
舗装版破砕	1.61
表層(歩道部)	1.61
路盤(歩道部)	1.61



NO. 0

GH-39.43  
FH-39.41

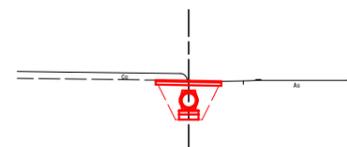
床掘	-
埋戻	-
舗装版破砕	-
表層(歩道部)	-
路盤(歩道部)	-



NO. 1

GH-39.29  
FH-39.29

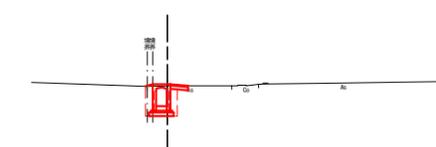
床掘	1.4
埋戻	0.8
舗装版破砕	1.86
表層(歩道部)	1.86
路盤(歩道部)	1.86



NO. 1+11.0

GH-39.14  
FH-39.18

床掘	0.8
埋戻	0.3
舗装版破砕	1.15
表層(歩道部)	0.50
路盤(歩道部)	0.50



NO. 3+0.9

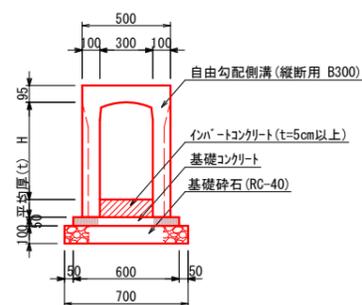
GH-39.26  
FH-39.26

床掘	0.5
埋戻	0.3
舗装版破砕	1.00
表層(歩道部)	1.00
路盤(歩道部)	1.00



図名	横断面図		
事業名			
位置	東伯郡三朝町大字本泉		
工事名	町道大瀬本泉線側溝改修工事		
縮尺	S=1:100	単位	M
図面番号	全 4 葉中其の 2		
責任者	三朝町建設水道課長 藤井和正		
令和 6年度	三朝町		

自由勾配側溝 (300) S=1:20



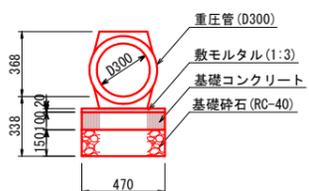
材料表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量		
			H500	H600	H700
自由勾配側溝	縦断用 B300	本	5.0	5.0	5.0
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	別表	別表	別表
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	0.30	0.30	0.30
基礎コン型枠		m <sup>2</sup>	1.0	1.0	1.0
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m <sup>2</sup>	7.0	7.0	7.0

インバートコンクリート数量表 10.0m当り

側溝規格	平均厚t (m)	数量 (m <sup>3</sup> )
B300×H500	0.105	0.32
B300×H600	0.113	0.34
B300×H700	0.134	0.40

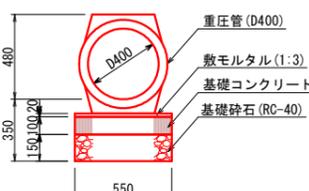
重圧管 (300) S=1:20



材料表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
重圧管	D350	m	10.0
敷モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.09
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	0.47
基礎コン型枠		m <sup>2</sup>	2.0
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m <sup>2</sup>	5.1

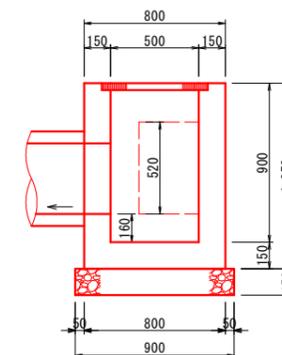
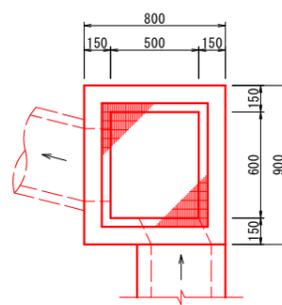
重圧管 (400) S=1:20



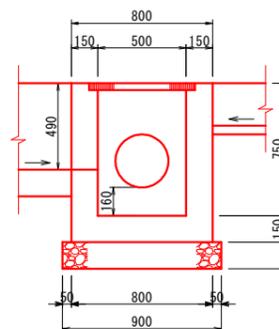
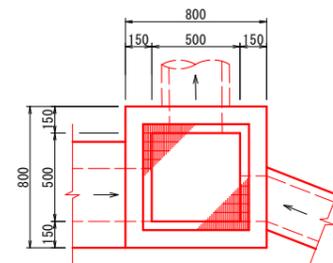
材料表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
重圧管	D400	m	10.0
敷モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.11
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	0.55
基礎コン型枠		m <sup>2</sup>	2.0
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m <sup>2</sup>	5.5

1号集水樹 S=1:20



2号集水樹 S=1:20



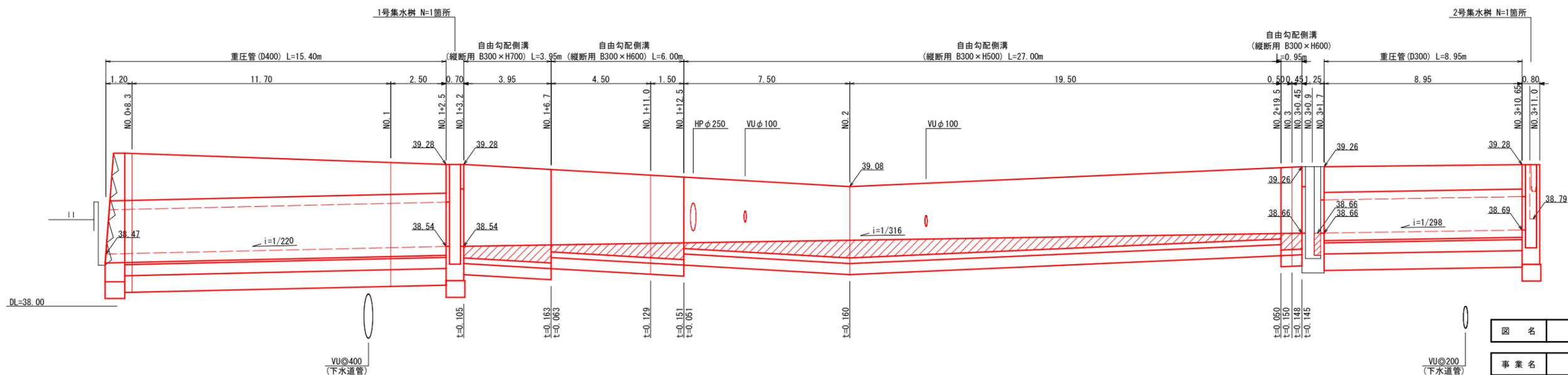
材料表 (1号集水樹) 箇所当り

名称	規格	単位	数量
グレーチング蓋	600×500用 T-2 細目	枚	1.0
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	0.44
型枠		m <sup>2</sup>	5.3
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m <sup>2</sup>	0.9

材料表 (2号集水樹) 箇所当り

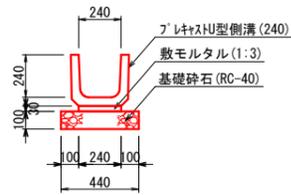
名称	規格	単位	数量
グレーチング蓋	500×500用 T-2 細目	枚	1.0
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	0.36
型枠		m <sup>2</sup>	4.2
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m <sup>2</sup>	0.8

自由勾配側溝展開図 SH=1:100 SV=1:20



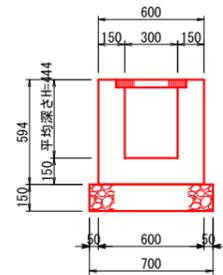
図名	展開図・構造図
事業名	東伯郡三朝町大字本泉
位置	町道大瀬本泉線側溝改修工事
縮尺	図示 単位 M
図面番号	全 4 葉中其の 3
責任者	三朝町建設水道課長 藤井和正
令和 6 年度	三朝町

ﾌﾟﾚｷｽﾄU型側溝(240) S=1:20



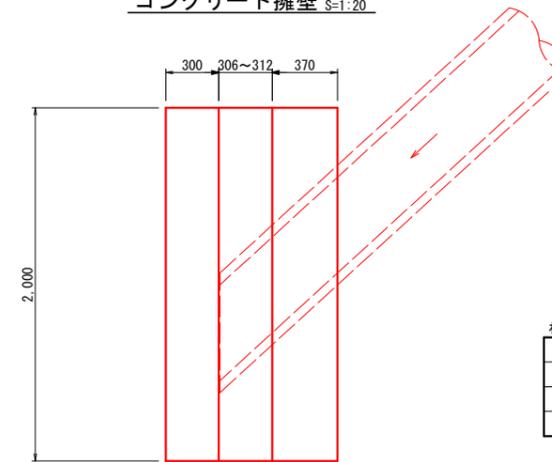
材料表		10.0m当り	
名称	規格	単位	数量
ﾌﾟﾚｷｽﾄU型側溝	240 在来品再利用	m	10.0
敷モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.07
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m <sup>2</sup>	4.4

現場打ちU型側溝(300) S=1:20



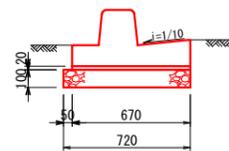
材料表		10.0m当り	
名称	規格	単位	数量
グレーチング蓋	300用 在来品再利用	枚	10.0
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	2.23
型枠		m <sup>2</sup>	23.8
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m <sup>2</sup>	7.0

コンクリート擁壁 S=1:20



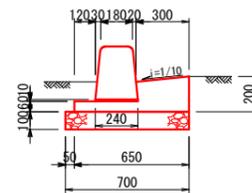
材料表		箇所当り	
名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	1.26
型枠		m <sup>2</sup>	4.5
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m <sup>2</sup>	2.2

1号歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ S=1:20

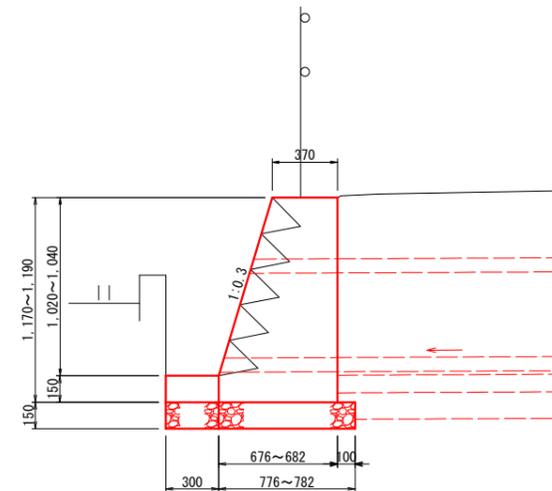


材料表		10.0m当り	
名称	規格	単位	数量
歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ	1ﾌﾞﾛｯｸ付 在来品再利用	m	10.0
敷モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.13
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m <sup>2</sup>	7.2

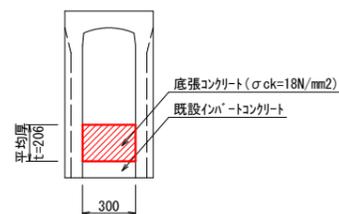
2号歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ S=1:20



材料表		10.0m当り	
名称	規格	単位	数量
歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ	C種 在来品再利用	m	10.0
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	0.76
型枠		m <sup>2</sup>	2.6
敷モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.02
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m <sup>2</sup>	7.0

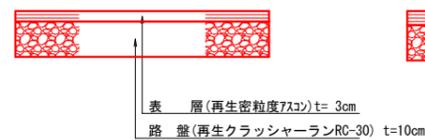


底張ｺﾝｸﾘｰﾄ S=1:20

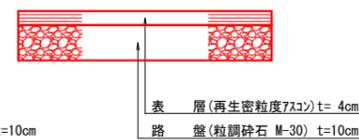


材料表		10.0m当り	
名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	0.62

舗装構成 (歩道部) S=1:10



舗装構成 (車道部) S=1:10



図名	構造図		
事業名			
位置	東伯郡三朝町大字本泉		
工事名	町道大瀬本泉線側溝改修工事		
縮尺	図示	単位	M
図面番号	全 4 葉中其の 4		
責任者	三朝町建設水道課長 藤井和正		
令和6年度	三朝町		